

平成29年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

少子高齢化の進行や家族形態の多様化により、地域コミュニティを取り巻く環境は大きく変化し、制度の枠組みだけでは解決困難で複合的な課題を抱えた人や世帯は増加傾向にあり、今までにない新たな福祉課題が顕在化しつつある。これらの問題を解決するには、住民相互による支え合い・たすけあい活動が今後の地域福祉において強く求められており、当協議会では、地域福祉のさらなる向上を図るとともに、日々変容する福祉課題に対応すべく、地域支援と公的支援が協働・連携できる体制構築に尽力し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりに努めてきた。

近年の自然災害は全国各地で大きな被害をもたらしており、常設型災害ボランティアセンターでは、防災・減災に対する様々な活動を行っている。本年度は新たに、災害時要援護者への適切な支援の枠組みを構築するため、様々な団体等と協働し、災害が起こった際の早期復旧を可能にするために、常時行っておくべき活動や、緊急時における行動計画及び方法・手段などを検討するための福祉防災推進検討委員会を立ち上げた。

高齢者地域支え合いセンター事業では、高齢者、認知症高齢者等の増加が見込まれる中、地域に住む高齢者を見守る仕組みづくりを目指し、広報活動等の結果、市内の企業・団体等の多数の賛同をいただき協定締結に至った。

社協地域担当職員（COW）とコミュニティソーシャルワーカー（CSW）は、地域の福祉組織が取り組む活動、複合的かつ多様な課題を抱えている方に対して、適切な助言や課題への解決が円滑に進むように関係機関等と調整・協働し、パイプ役として支援を積極的に実施した。

本年度当初より当協議会が事務局を構える（旧）市立総合福祉センターの大規模改修が行われ、事務局本部が1階へ、高井田老人センター、日常生活自立支援センター、基幹型地域包括支援センター荒川が2階へと移転し、これまで以上に情報の共有化が図れることとなった。

さらに本年度は、当協議会の法人設立50周年を迎え、平成30年3月には記念となる社会福祉大会を開催した。50年の永きにわたる多くの方々のご支援・ご協力により、今日まで地域福祉の推進に取り組むことができた。

以下、平成29年度の事業計画に掲げた重点事項の進捗状況について報告する。

1. 小地域ネットワーク活動推進事業が、45全ての校区福祉委員会で取り組まれており、校区毎に特色を活かした様々な支援や新たな地域活動が展開されている。こうした中、概ね各リージョン区に配置された社協地域担当職員（COW）は、地域課題の解決のため、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体の活動に対する支援を行った。

また、「地域福祉ネットワーク推進会議」では、高齢・障害・児童の分野を超えて専門機関相互の信頼関係の構築に努め、専門機関同士の顔の見える関係づくりから、気軽に相談できる顔の分かる関係に発展したことで、多職種によるスムーズな連携支援に繋がりと支援の幅が広がったとの報告があり、今後も継続した会議の開催を希望する声が寄せられている。

2. ボランティア・市民活動センターでは、今年度も各種の養成講座を開催し、地域におけるボランティアの養成・育成に努めたほか、老人センター主催の地域型ボランティア養成講座に協力・連携しながら老人センターの機能の充実や地域に根ざした身近なボランティア活動の拠点として、気軽にボランティア活動に参加しやすい体制づくりを図った。

常設型災害ボランティアセンターとしては、東大阪市福祉企画課と共催で市内の社会福祉施設管理者及び職員や障害を持つ当事者を対象に、災害時要援護者への支援体制の強化に向けた災害研修を、危機管理室と共催で東大阪市の総合防災訓練、防災とボランティア週間、東日本大震災の復興啓発イベントを開催した。また、府内の被災地や社会福祉施設の防災勉強会、地域の防災訓練の福祉ブースに災害支援ボランティアを派遣するなど、災害ボランティアセンターの機能を高めた。

3. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業では、CSWと社協地域担当職員（COW）が合同で開催している連絡会や研究会において、情報共有や事例検討を行い、地域の視点からより良い支援を行うことができるように、連携強化を図るとともにスキルアップに取り組んだ。また、COWが開催している「地域福祉ネットワーク推進会議」においても専門機関の顔の見える関係の構築に取り組み、ネットワークづくりを行った。

4. 地域包括支援センターは、一人ひとりの高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目指し、市内22カ所に設置されている。うち当協議会が運営する2カ所は基幹型の役割を担っており、他の地域包括支援センターの取りまとめや後方支援を行っている。

その中でも今年度は、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関と連携を図り、高齢者を支援する仕組みづくりの取り組みを行った。また、各地域包括支援センターに配置された生活支援コーディネーターは、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関と連携し、地域の高齢者の生活にかかる課題を共有し、支援していく体制づくりに取り組むための地域ケア会議「高齢者生活支援等会議」を開催し、コーディネーター役（とりまとめ役）となって会議に取り組んだ。

5. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）は、新規契約を38件締結し、利用件数は352件となった。支援計画に基づき、サービス派遣は関係機関と連携を図り、利用者に応じた適切な支援を提供できた。一方、死亡、施設入所、親族や選任された成年後見人等の管理などにより、サービスを終了するケースが45件あった。終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引継ぐにあたり、その手続きに時間を要し、自己管理を希望される利用者においては、本人及び関係機関との調整に時間を費やした。
6. 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業において、10件の連絡・調整を行ったが対象者の日常生活の自立支援が必要にもかかわらず、本人の意思により契約に至らないケースが顕著であった。今年度においては1件が契約に至り1件契約終了となり、対象者は10名となった。また、利用者への定期的な訪問により生活状況の把握ができ、生活課題の解決のために、福祉事務所等の関係機関と連携を図った。
7. 指定管理者として運営している3カ所の施設（角田総合老人センター、五条老人センター、高井田老人センター）では、従来の老人福祉センターとしての機能に加え、シニア地域活動実践塾などで学んだ知識をボランティア活動に生かせる教養講座や教室を開催し、介護予防活動の推進や地域型ボランティアの育成に取り組んだ。
8. 地域で元気な高齢者等が互いに支え合える仕組みづくりを広げていく「高齢者地域支え合いセンター事業」では、ワンコイン生活サポート事業における援助会員が45人新規登録し、サービスの充実強化を図った。SOSオレンジネットワークにおいては、QRコードシールの配布に伴い認知症高齢者の登録増加を促進し、246人が新規登録された。またSOSオレンジネットワーク、事業所ふくしネットワークの協力事業所は、東大阪市内郵便局の登録もあり、それぞれ合計125事業所、85事業所となった。他に地域住民への認知症サポーター養成講座の開催を啓発し、今年度は4,844人が受講され、多くの市民へ認知症の理解を促すことができた。
9. 玉串保育園では、「丈夫な体とはだし保育」を基本方針とした保育事業の展開・運営を行っており、今年度は、園児120名の保育と待機児童解消の促進とした12%の枠外入所を実施した。また、地域の子育て支援を行う拠点として、在宅で子育てされている家庭と、地域の高齢者や保育園の園児とがコミュニケーションを図れる場として様々な事業を実施し、地域交流の推進を行った。

I. 法人運営

1. 組織の充実

(1) 三役会・理事会・評議員会の開催

①三役会の開催

開催日	会議名	案 件
5/9	三役会	①事務局体制について ②理事会・評議員会について
6/13	三役会	①常設委員会委員選任について ②ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任について ③理事会及び役員・評議員研修会について ④職員採用試験について ⑤共同募金街頭募金について
7/3	三役会	①理事会について ②第25回東大阪市社会福祉大会準備委員会について ③理事会及び役員・評議員研修会について
8/25	三役会	①（旧）総合福祉センター3・4階の貸館について

開催日	会議名	案 件
9/19	三 役 会	①共同募金街頭啓発について ②ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ③社協新規職員採用試験について
10/13	三 役 会	①ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ②職員採用試験について ③共同募金について
11/20	三 役 会	①理事会・評議員会について ②東大阪市社会福祉大会について
12/15	三 役 会	①東大阪市社会福祉大会について
2/19	三 役 会	①理事会・評議員会について ②東大阪市社会福祉大会について ③基幹型地域包括支援センター荒川、日常生活自立支援センター移転について
3/19	三 役 会	①新規採用職員について ②東大阪市社会福祉大会について ③東大阪市立市民多目的センター（3・4階）について ④一般駐輪場及び駐車場について ⑤理事会・評議員会について

②理事会の開催

開催日	会議名	案 件
5/15	第259回理事会	①平成28年度 一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ②平成28年度 一般会計収支決算認定の件 ③平成28年度 事業報告の件 ④平成29年度 一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ⑤新・理事並びに監事推薦の件 ⑥評議員退任の件 ⑦評議員・役員等の報酬に関する規程一部改正の件 ⑧平成29年度役員報酬総額の件 ⑨東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの件 ⑩（旧）総合福祉センター3・4階の貸館の件
5/30	第260回理事会	①会長、副会長及び常務理事選定の件 ②評議員退任の件 ③評議員選任候補者の推薦の件 ④常設委員会規程一部改正及び委員選任の件 ⑤苦情解決事業 第三者委員選任の件 ⑥評議員選任・解任委員の退任及び選任並びに委員会開催の件 ⑦第25回東大阪市社会福祉大会準備委員会の件
8/ 4	第261回理事会	①評議員の選任の件 ②常設委員会委員選任の件 ③東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任の件 ④経理規程一部改正の件 ⑤評議員選任・解任委員会運営細則一部改正の件 ⑥福祉サービスに関する苦情解決事業実施要綱一部改正の件 ⑦平成29年度 一般会計補正予算（第2回）（案）の件 ⑧平成29年度 歳末たすけあい運動配分事業実施の件 東大阪地区募金会 第1回理事会 ①平成29年度 共同募金運動実施の件

開催日	会議名	案件
12/ 6	第262回理事会	①平成29年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ②定款一部改正の件 ③経理規程一部改正の件 ④平成29年度 一般会計補正予算（第3回）（案）の件 ⑤（仮称）福祉防災推進検討委員会設置の件 ⑥評議員会開催の件 東大阪地区募金会 第2回理事会 ①平成29年度 共同募金運動実績（中間）報告の件
3/28	第263回理事会	①平成29年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②評議員退任の件 ③理事退任の件 ④理事候補者推薦の件 ⑤平成29年度 一般会計補正予算（第4回）の件 ⑥平成30年度 会員募集の件 ⑦平成30年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑧玉串保育園改修の件 ⑨平成30年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑩諸規程改正の件 ⑪次回評議員会開催の件 ⑫常務理事選定の件 東大阪地区募金会 第3回理事会 ①平成29年度 共同募金運動実績報告の件 ②平成30年度 東大阪地区募金会収支予算の件

③評議員会の開催

開催日	会議名	案件
5/30	第209回評議員会	①新理事並びに監事選任の件 ②評議員退任の件 ③東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの件 ④平成28年度 一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ⑤平成28年度 一般会計決算認定の件 ⑥平成28年度 事業報告の件 ⑦平成29年度 一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ⑧評議員・役員等の報酬に関する規程一部改正の件 ⑨平成29年度役員報酬総額の件 ⑩（旧）総合福祉センター3・4階の貸館の件
12/ 6	第210回評議員会	①平成29年度歳末たすけあい運動配分事業の件 ②経理規程一部改正の件 ③（仮称）福祉防災推進検討委員会設置の件 ④評議員会開催の件 ⑤平成29年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ⑥平成29年度 一般会計補正予算（第3回）（案）の件 ⑦定款一部改正の件 東大阪地区募金会 第1回評議員会 ①平成29年度共同募金運動実績（中間）報告の件

開催日	会議名	案 件
3/28	第211回評議員会	①平成29年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②平成30年度 会員募集の件 ③玉串保育園改修の件 ④新・地域福祉活動計画策定委員会規定改正の件 ⑤次回評議員会開催の件 ⑥評議員退任の件 ⑦理事退任の件 ⑧理事選任の件 ⑨平成29年度 一般会計補正予算（第4回）の件 ⑩平成30年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑪平成30年度 事業計画及び一般会計予算の件 東大阪地区募金会 第2回評議員会 ①平成29年度 共同募金運動実績報告の件 ②平成30年度 東大阪地区募金会収支予算の件

④監事監査の開催

開催日	内 容
4/26	社協の事業実施状況及び予算執行状況、決算報告

⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日	内 容
6/26	評議員選任の件

⑥役員・評議員研修会の開催

開催日	内 容
8/4	「社協の事業概要について」「役員・評議員の役割について」

(2) 委員会の開催

①総務委員会

開催日	案 件
7/26	①組織構成会員及び賛助会員加入状況（中間報告）について ②平成29年度 共同募金運動の実施について ③平成29年度 歳末たすけあい運動配分事業の実施について ④平成29年度 一般会計補正予算（第2回）（案）について
11/27	①組織構成会員及び賛助会員加入状況（中間報告）について ②平成29年度 共同募金運動中間報告について ③平成29年度 歳末たすけあい募金の配分について ④平成29年度 一般会計補正予算（第3回）（案）について
3/22	①組織構成会員加入及び賛助会員収入状況について ②平成29年度 共同募金運動実績報告について ③平成29年度 歳末たすけあい運動配分事業実績報告について ④平成29年度 一般会計補正予算（第4回）について ⑤平成30年度 会員募集について ⑥平成30年度 受託事業等契約締結について ⑦平成30年度 事業計画及び一般会計予算について

②ふくし事業委員会

開催日	案 件
11/15	①高齢者地域支え合いセンター事業について ②老人センター事業について ③地域包括支援センター事業について ④日常生活自立支援事業について
3/ 8	①平成29年度 補正予算について ②平成30年度 受託事業等契約（案）について ③平成30年度 事業計画（案）について ④平成30年度 予算（案）について

③玉串保育園経営委員会

開催日	案 件
7/18	①平成29年度 補正予算（第2回）について
11/22	①平成29年度 補正予算（第3回）について
3/6	①平成29年度 補正予算（第4回）について ②大規模改修について ③平成30年度 事業計画及び予算について

④広報事業委員会

開催日	案 件
8/23	第107号広報誌について
3/20	第108号広報誌について

⑤ボランティア・市民活動委員会

開催日	案 件
7/27	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告 ③善意銀行関係（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業）報告 ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤善意銀行事業 障害者（児）1日レクリエーションの報告 ⑥善意銀行事業「ねたきり高齢者見舞品」の報告 ⑦善意銀行事業「夏季林間学校」の実施について ⑧善意銀行 「交歓ソフトボール大会」「合同運動会」の払い出しについて ⑨ボランティア基金ダイレクトメールの発送について
11/24	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告 ③ボランティア基金ダイレクトメールの中間報告 ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤善意銀行事業「夏季林間学校」の報告 ⑥善意銀行 「交歓ソフトボール大会」「合同運動会」の報告 ⑦善意銀行事業 「ねたきり高齢者見舞品」贈呈事業の実施について ⑧善意銀行事業 「交通遺児激励金」給付事業の実施について
3/12	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメール中間報告） ③ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤善意銀行事業 「障害者（児）1日レクリエーション事業」の実施について ⑥平成29年度補正予算（案）について ⑦平成30年度事業計画（案）及び予算（案）について ⑨第12回ボランティア基金チャリティー事業の実施について

⑥福祉と共生のまちづくり推進委員会

開催日	案 件
8/10	①発達障害について・・・発達障害者から見た「きょうせい」社会とは？ ～共生・強制・矯正～の視点から
3/ 9	②発達障害について・・・当事者の家族から見た発達障害 「愉しく凸凹らいる」～発達凸凹は障害？個性？～

⑦職員採用試験委員会

開催日	案 件
7/ 3	①委員長・副委員長の選任について ②職員採用試験実施要項（案）について ③試験記点について ④小論文試験及び集団討論について ⑤面接試験の面接者の選任について ⑥玉串保育園について
9/19	①第一次試験結果と合否判定について ②第二次試験について
10/13	①第二次試験実施報告 ②合否判定について

2. 事業の推進

(1) 事業実施に伴う委員会の設置

①ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会

開催日	案 件
8/25	開催要項・予算・対象者の把握方法について 対象者の状況・記念品の選考・役割分担・アトラクション・パンフレット作成について

②社会福祉大会準備委員会

開催日	案 件
5/30	開催要項・贈呈基準・大会予算（案）・記念講演等・記念品、賞状について
8/ 4	記念冊子・記念品の選考・被表彰者の推薦・賞状の文案について
12/ 6	受章候補者・大会宣言（案）・役割分担・案内状の配布について

(2) 事務局体制の充実

①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携

常務・局次長会議（随時）、施策調整会議（毎月）、所属連絡会議（毎月）、三老人センター連絡会議

②広報事業職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
6/2	①「東大阪ふくしだより」第107号（10月1日号）発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討
12/18	①「東大阪ふくしだより」第108号（4月15日号）発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討

(3) 職員研修会の実施

①職員研修会（人権研修）

開催日	内 容
1/18	「ちがいを豊かさ」
1/22	講師：東大阪市人権文化部人権室人権啓発課 浅岡 美和 氏

②社会福祉施設従事者研修会

開催日	内 容
7/26	内容：「交通ルールとマナー」～傷つけない・傷つかないために～ 講師：大阪府布施警察署交通課
11/29	内容：「子どもの貧困（対策）における現状と課題」 講師：大阪教育大学 教授 新崎 国広 氏

(4) 情報の発信

①「東大阪ふくしだより」（福祉情報、善銀ニュース）等の編集発行

「東大阪ふくしだより」を年2回編集発行し、全戸配布した。市内の福祉に密着した情報や特集記事では、介護保険の改正の一つである介護予防・日常生活支援総合事業の説明や、本協議会設立50周年の歩みを取り上げた。また、老人センター・高齢者地域支え合いセンター事業の紹介や、赤い羽根共同募金を活用して行われている諸活動（ボランティアの養成講座・地域で開催されている敬老事業やいきいきサロン等の福祉活動の様子）を紹介した。

○広報紙「東大阪ふくしだより」

NO.	発行日	主 な 内 容
107号	10/1 (全戸配布)	平成29年度赤い羽根共同募金紹介、日赤募金お礼、社会福祉協議会新役員紹介、賛助会員募集、平成28年度社会福祉協議会決算報告、長瀬に施行区福祉委員会活動、民生委員・児童委員活動、ファミリー・サポート・センター、いきいきネット相談支援センター紹介、＜特集記事＞介護予防・日常生活支援総合事業について、高齢者地域支え合いセンター事業紹介、認知症サポーター養成講座・ワンコイン生活サポーター養成講座・特殊詐欺関連の案内老人センターの事業紹介、老人センター事業の紹介、ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつとめ開催案内、善意銀行紹介、福祉就職フェア案内、避難行動要援護者名簿、ふれあい収集の案内
108号	4/15 (全戸配布)	平成30年度社会福祉協議会事業計画・予算、平成29年度共同募金運動・歳末たすけあい運動報告、民生委員・児童委員活動紹介、荒川校区福祉委員会活動の紹介、ボランティア・市民活動センターの講座紹介、ファミリー・サポート・センター紹介、ボランティア保険案内、＜特集記事＞社協設立50周年のあゆみ、地域包括支援センターの介護家族教室、市民後見人の養成と活動紹介、いきいきネット相談支援センターの紹介、高齢者地域差支え合いセンター事業紹介、認知症サポーター養成講座・ワンコイン生活サポーター養成講座・特殊詐欺関連の案内、善意銀行紹介、避難行動要援護者名簿、在宅医療廃棄物収集制度の案内

②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している本協議会のホームページ「はーとねっと」は、各所属・事業毎の行事予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報をタイムリーに発信することで、市民の協力や参加を得ることができる。

③パンフレット等の発行及び配布

- 平成28年度 東大阪市社会福祉協議会 事業・決算報告書
- 平成29年度 東大阪市社会福祉協議会 事業計画・一般会計予算書

(5) 社会福祉士実習の受け入れ

○関西福祉科学大学3回生、桃山学院大学3回生：計2名 8月25日～10月2日：全24日間

(6) 会議及び研修等への参加

① 会議 等

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
大阪府共同募金会運動推進特別委員会	4/19	大阪社会福祉指導センター
東大阪市社会福祉審議会	5/22, 2/23	東大阪市役所
大阪府共同募金会理事会	5/24, 6/13, 7/19, 3/9	大阪社会福祉指導センター 他
大阪府共同募金会推進部会	6/26	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会会長・事務局長会	7/6, 11/2	大阪社会福祉指導センター
河南町ブロック会長・事務局長会	7/24	河南町役場
市町村社協連合会役員会議	2/8, 3/1	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会合同会議	2/8	大阪社会福祉指導センター

② 担当職員研修 等

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
新人職員のためのサービスマナーセミナー	4/17, 19	大阪社会福祉指導センター
新任職員研修会	4/26～5/30の間 (計5回)	大阪府社会福祉会館 他
社会福祉法人会計簿記入門・初級講座	6/14～7/26の間 (計7回)	大阪府社会福祉会館
地域包括支援センター職員基礎研修	6/15, 16, 27, 28	京都テルサ
地域福祉コーディネーター基礎研修	6/16, 27, 7/20, 8/8	大阪社会福祉指導センター
認知症地域支援推進員研修	6/29, 30	TKPガーデンシティ大阪梅田
個別相談援助技術研修	8/2, 21, 30	大阪府社会福祉会館 他
養護者による高齢者虐待対応現任者研修	8/10, 16, 21	大阪府社会福祉会館
公正採用選考人権啓発推進員新任基礎研修	10/30, 31	エルおおさか
全国校区・小地域福祉活動ミット in NIKKO	11/30, 12/1	日光市 文化会館
CSWスキルアップ研修	12/6	大阪府社会福祉会館
苦情解決第三者委員研修会	1/29	大阪社会福祉指導センター

③ 日常生活自立支援事業・市民後見推進事業関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
専門相談担当者連絡会議	4/24	大阪府社会福祉会館
市民後見人受任調整会議	4/27, 2/16	大阪社会福祉指導センター
成年後見審査申立審査会 (市長申立)	5/25, 8/24, 11/24, 3/23	東大阪市役所
新任者研修	6/13, 26	大阪府社会福祉会館
生活支援員会議	9/8, 12/6, 3/9	大阪府社会福祉会館
専門員会議	9/8, 12/6	大阪府社会福祉会館
市民後見人養成講座選考委員会	9/30, 10/14, 3/10	大阪府社会福祉会館
日常生活自立支援事業報告会	11/21	吹田市保健センター
マッセ市民セミナー	12/21	大阪社会福祉指導センター
事業関係機関連絡会議	3/18	八尾市社会福祉協議会

④ 玉串保育園関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
福祉のグローバルを目指して研修	5/24	大阪社会福祉指導センター
労働セミナー	6/22	大阪社会福祉指導センター
保育士・保育教諭のためのスキルアップ研修会	7/5～7/25の間 (計4回)	日赤大阪支部 他
「幼児ことばあそび」研修	8/17	メルパルクホール
保育所保育指針改定研修会	9/14	シティプラザ大阪
全国保育研究大会	11/15, 16	神戸ポートピアホテル
「乳幼児の食における発達を学ぶ」研修	11/28	大阪国際交流センター
衛生推進者養成講座	12/18	エルおおさか
「子どもの安全を守るために」研修	1/25	大阪社会福祉指導センター

(7) 会員の加入状況

- ①組織構成会員加入状況 108組織体加入
- ②賛助会員加入状況 3,177件 7,743,415円

(8) 共同募金運動実績(東大阪地区募金会)

- ①戸別募金 19,282,852円
- ②法人募金 9,897,009円
- ③職域募金 1,607,695円(バッジ募金を含む)
- ④学校募金 97,502円(バッジ募金を含む)
- ⑤街頭募金 584,739円(バッジ募金を含む)
- ⑥その他の募金 200,376円
- ⑦歳末たすけあい募金 2,629,400円

(9) 歳末たすけあい募金配分事業

平成29年度歳末たすけあい事業配分金額:2,660,064円

①歳末たすけあい募金配分事業内容・件数

○校区福祉委員会「地域福祉活動」(45校区福祉委員会)

年末年始に校区福祉委員会が実施する、要援護者を対象とした支援事業に対して配分金を配分した。

会食会	配食サービス	世代間交流	いきいきサロン	その他の事業	複合事業	合計
7	5	3	2	16	12	45

②子育て支援交流事業(子育て支援グループ)

○市内にある子育てグループへの活動を支援する目的で、年末・年始の期間に行う交流事業に対し、申請のあった子育てグループに配分金を配分し、活動支援を行った。

①クリスマス会 19件

③ボランティアグループ及び当事者団体等ふれあい交流事業

○年末年始に法人格を有しないボランティアグループ及び当事者団体等が実施するふれあい交流事業に対し配分金を配布した。

①コミュニティ・カフェ 1件

(10) 第25回東大阪市社会福祉大会の開催

開催日:平成30年3月17日(土) 会場:大阪国際交流センター大ホール

受賞者:特別表彰118名及び団体、表彰状88名及び団体、感謝状334名及び団体

参加者:約500名

(11) 苦情解決事業の実施

社会福祉法第82条に基づき、社協の事業・福祉サービスに対し苦情等がある場合、適切な解決を図るため「苦情受付担当者」、「苦情解決責任者」、中立的な立場の「第三者委員」を選任し、苦情等を申し出ることのできる窓口を設けている。本年度は、利用者からの申出はなく、適切な事業運営が行われた。

○苦情受付件数及び解決件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付件数	0	0	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	7
解決件数	-	-	3	3	-	-	-	1	-	-	-	-	7

II. ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

1. 福祉組織推進グループ

(1) 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

①福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- | | | |
|------------|------------------------|-----------------|
| ○赤十字奉仕団 | ○老人クラブ連合会 | ○校区福祉委員会連合会 |
| ○母子寡婦福祉会 | ○介護者家族の会 | ○福祉施設団体連絡会 |
| ○身体障害者福祉協会 | ○手をつなぐ育成会 | ○遺族会 |
| ○傷痍軍人会 | ○原爆被害者の会 | ○人権擁護委員会 |
| ○福祉施設会 | ○高齢者介護施設会 | ○保護司会 |
| ○更生保護女性会 | ○私立保育会 | ○民生委員児童委員協議会連合会 |
| ○ボランティア連絡会 | ※介護者家族の会は平成30年3月22日に解散 | |

②各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

③府社協等関係機関との連携協力

④他団体等が行う事業に対する後援

(2) 福祉対策のための基礎調査の実施

訪問相談事業や支援活動に資する要援護者の把握のために毎年実施している5つの調査を本年度も実施した。

- | | | |
|------------------|---|---------------------|
| ①ダイヤモンド婚・金婚夫婦の調査 | → | ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの開催 |
| ②敬老事業対象者調査 | → | 敬老事業の実施 |
| ③ひとり暮らし高齢者調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ④高齢者世帯調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ⑤ねたきり高齢者の調査 | → | 訪問相談事業 |

(3) 福祉事業の充実

①高齢者福祉対策事業の展開

○敬老事業：各校区福祉委員会で実施

○平成29年度ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

開催日：平成29年10月21日（土） 東大阪立総合体育館 東大阪アリーナ

対象者：ダイヤモンド婚夫婦ー229組、金婚夫婦ー1, 329組

○ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

当協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」および「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態を把握し、「福祉票」を作成し、ひとり暮らし高齢者には見舞い品を配布した。

・対象・・・配偶者及び親族、その他の人と住居を共にしないでひとりで生活をしている、満65歳以上の高齢者

・調査方法・・・民生委員・児童委員協議会連合会の協力により、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問し、聞き取りにより福祉票に記入する。

・実施時期・・・2月～4月

・ひとり暮らし高齢者（対象者数・・・14, 594人）※数字は平成28年度の実績

・高齢者世帯（対象世帯数・・・8, 308世帯）※数字は平成28年度の実績

○ねたきり高齢者調査事業（善意銀行事業）

・ねたきり高齢者（対象世帯数・・・210世帯）※数字は平成28年度の実績

(4) 児童福祉対策事業の推進

①ひとり親家庭ふれあいツアーの開催

と き：平成29年7月29日（土） ところ：兵庫県三田市 しゅい草園有馬富士

参加者：市内在住のひとり親家庭 計20人（大人11人+子ども9人）

②保育園児と施設の交流

軽費老人ホーム「玉美苑」の高齢者と玉串保育園の園児が、なかよし交流会、敬老の日の集い交流会、作品展招待、もちつき会、クリスマス会や昔の遊びの伝承等、世代間交流やふれあいを行った。

(5) 低所得家庭対策事業の推進

①平成29年度 生活福祉資金貸付報告（貸付の決定は大阪府社協）（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	7	9	4	6	6	4	6
金額	3,505,000	3,402,000	3,084,000	2,214,000	909,000	1,503,000	1,747,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	12	19	10	8	40	131	
金額	5,701,000	12,005,000	6,059,000	4,673,000	18,916,000	63,718,000	

②平成29年度 総合支援資金貸付報告（つなぎ資金含む）（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	0	2	2	1	1	0	0
金額	0	670,000	750,000	100,000	100,000	0	0
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	0	1	3	1	4	29	
金額	0	100,000	271,000	64,000	343,000	2,579,000	

③平成29年度 緊急小口資金貸付報告（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	2	2	5	0	1	4	3
金額	200,000	200,000	410,000	0	51,000	340,000	300,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	3	1	3	1	4	29	
金額	300,000	100,000	271,000	64,000	343,000	2,070,000	

(6) 受託事業の推進

①自動車「ことぶき号」運行事業の実施

平成29年度 自動車運行業務報告

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
運行日数	3	16	14	3	4	6	14	25	5	14	4	4	112
走行距離 (km)	370	2,080	1,800	300	350	610	1,230	2,620	560	1,500	410	440	12,270
乗人数	112	503	442	101	123	188	425	723	150	411	121	113	3,412

(7) 当事者組織活動の推進

①老人介護者家族の会活動の支援

老人介護者家族の会「ふれあいネットワーク」は、“介護者がひとりで悩まずに手をつなぎ、お互いが不安や悩みを話し合い、情報や意見を交換するとともに、介護をする上で必要な知識や技術を学ぶ”ことを目標に平成6年4月20日に結成された。本協議会としても設立当初から介護者家族の会の事務局を担当していた。しかし、近年、地域包括支援センター等介護の相談先が増えたことや、登録会員数や毎月行っている交流会（8月は除く）の参加者数が減少したこと等の結果、平成30年3月22日付けで解散することとなった。

○機関紙「昴（すばる）」の編集発行（年4回発行）

○交流会の開催（年11回）

○日帰りリフレッシュ事業の実施（「秋の日帰りツアー」）

とき：平成29年10月18日（水） 行き先：京都方面 参加人数：37名

(8) 校区福祉委員会活動の推進

① 校区福祉委員会連合会・研修会等の開催

於：社協会議室、ライティホール

開催日	事業名	内 容
4/25	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①校区福祉委員会連合会事業報告・計画について ②役員改選について ③避難行動要支援者名簿の更新について ④介護予防・日常生活支援総合事業の開始について ⑤社会福祉協議会組織構成会員について
6/ 8	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①高齢者向け消費者問題講座について ②社会福祉協議会賛助会員の募集について ③敬老事業について ④ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて
8/ 9	役員会 委員長会議	委員長会議議案の事前打合せ ①社会福祉協議会社会福祉大会について ②敬老事業について ③歳末たすけあい運動配分事業について ④校区福祉委員会連合会研修会について
9月	敬老事業実施	<敬老月間（各校区にて敬老事業を実施：年度末まで）>
10/23	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打ち合わせ ①特殊詐欺の発生状況と防犯対策について ②歳末たすけあい運動配分金事業について ③第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画素案にかかる説明会 ④介護予防・日常生活支援総合事業にかかる事業説明会について ⑤校区福祉委員会連合会研修会について
11/28	研修会	小地域ネットワーク活動研修会：ライティホール テーマⅠ「“福祉のまちづくり” とともに学び、ともに育てることの大切さ」 テーマⅡ「地域包括支援センターについて」 テーマⅢ「地域包括ケアシステムについて」 112名参加
2/ 6	全体会議 交流会	①善意銀行事業「交通遺児奨励金」給付に伴うご協力について ②校区福祉委員長及び女性代表委員の就任状況報告書について ③平成30年度校区福祉委員会活動助成金申請書について ④小地域ネットワーク活動協力員証の更新について ⑤小地域ネットワーク活動について ⑥校区福祉委員会連合会研修会について
2/13	研修会	小地域ネットワーク活動リーダー研修会：大阪国際交流センター 「民生委員・児童委員との連携による見守り等の実践」 137名参加
2/24	研修会	校区福祉委員会連合会研修会：布施駅前リージョンセンター夢広場 ①活動実践報告：枚岡東校区福祉委員会、加納校区福祉委員会 八戸ノ里校区福祉委員会 一般参加含107名参加

② 敬老大会実施校区（45校区福祉委員会）

- 敬老大会実施校区 …… 28校区福祉委員会
- 敬老会実施と記念品配布 …… 12校区福祉委員会
- 記念品配布 …… 5校区福祉委員会

2. ボランティア市民活動推進グループ

(1) ボランティア・市民活動の推進

①需給調整事業

○受付内容別件数

合計	活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他
1,251(100.0%)	96(7.7%)	598(47.8%)	73(5.8%)	477(38.1%)	7(0.6%)

ボランティア・市民活動センターで、この一年間に受付けたケースは1,251件で月平均104件となった。「活動希望」の96件のうちボランティア登録された方は、60件であった。「相談」では、ボランティア活動を行う上での相談や施設からの相談、保健センターからは、障害児の対応など様々な相談が寄せられた。また、小・中学校から福祉教育として、視覚障害者の手引き、手話や点字、車いす体験の依頼など多岐にわたった。「問い合わせ」477件の内容は、会場、資材機材の提供や情報・資料提供などであった。

②対象者の状況別ニーズ内容

ニーズ内容	対象者の状況							
	施設	行政	団体	学生	障害者	高齢者	その他	合計
a.保育・遊び相手	6	33	90	0	0	0	0	129
b.見守り・話し相手	34	0	1	0	3	2	2	42
c.学習指導・福祉教育	3	14	6	0	0	0	0	23
d.通学通園介助	0	0	0	0	5	0	0	5
e.障害者等外出介助	0	0	1	0	2	0	0	3
f.入院・通院介助	0	0	0	0	0	0	0	0
g.手話通訳	0	0	1	0	1	0	0	2
h.点訳	0	0	13	0	0	0	5	18
i.朗読	1	0	4	0	0	0	0	5
j.要約筆記	1	0	3	0	0	0	0	4
k.清掃・洗濯・買い物等家事	0	0	0	0	0	0	0	0
l.食事・入浴等介助・介護	0	0	0	0	0	0	0	0
m.行事援助	61	2	19	0	0	0	0	82
n.演芸訪問	158	7	93	0	0	0	0	258
o.理容・美容	0	0	0	0	0	0	0	0
p.技術技能提供	0	0	0	0	0	0	0	0
q.その他	12	0	12	0	2	1	0	27
合計	276	56	243	0	13	3	7	598

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は598件であった。対象者の状況は「施設」「団体」「行政」の順で多く、内容は、施設や地域からの演芸訪問、当事者団体や保健センターからの保育・遊び相手の依頼が多く寄せられた。その他、車いすを利用している学生に対して、ボランティアで支援体制を組み保護者とともに、学内での支援活動を行った。

③受付内容別対処方法

対処内容	活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他	合計
a.Vバンク登録	60	0	0	0	0	60
b.グループ紹介	18	1	12	3	0	34
c.活動紹介	15	0	2	0	0	17
d.保留(再考)	1	1	0	0	0	2
e.情報・資料提供	0	0	13	6	0	18
f.相談援助	0	1	42	0	0	43
g.講座の案内	0	0	0	1	0	1
h.Vバンク調整	0	506	0	0	0	506
i.他機関等紹介	1	1	4	1	0	7
j.制度施策紹介	0	0	0	0	0	0

対 処 内 容	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他	合 計
k.連絡・報告受理	0	48	0	9	1	58
l.調整中	0	4	0	0	0	4
m.調整できず	0	25	0	0	0	25
n.取り下げ	1	9	0	0	0	10
o.会場の提供	0	0	0	404	0	404
p.資材機材提供	0	0	0	49	0	49
q.その他	0	2	0	4	6	12
合 計	96	598	73	477	7	1,251

受付内容別対処方法では、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、ボランティアグループなどへ「会場提供」、またボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボランティア登録、個別依頼により調整を行うことが多かった。

④ボランティアグループ（155グループ）及び個人登録ボランティア（55人）の活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	子育て支援	その他	計
件 数	340	762	577	997	1,867	1,247	3,016	8,806
活動延べ人数	839	1,192	3,462	4,855	6,613	2,270	12,993	32,224

(2) ボランティア・市民活動の推進

①市民福祉講座の開催

○テーマ：「ケアする人のケア～もう他人事ではない～」

開催日	場 所	内 容
10/30	社会福祉協議会 参加者57人	基調講演：「誰もが直面する介護問題 ～現状と課題について考えませんか～」 講 師：関西福祉科学大学 社会福祉学科 教授 斉藤 千鶴 氏
11/7	社会福祉協議会 参加者44人	講 演：「活動から見てくること ～ふれあいでのころの元気をひろげましょう～」 講 師：NPO法人 つどい場 さくらちゃん 理事長 丸尾 多重子 氏

②ボランティア養成事業

○ボランティア養成講座、研修会等の開講：6講座・8コース
(年間受講人数337人、延べ参加人数2,310人)

講 座 名	開 催 期 間	会 場	受講人数(延べ人数)
①手話教室開講記念講演	4/18	社会福祉協議会	34
手話教室(夜の部)(入門・基礎)	4/25～2/13 計40回	社会福祉協議会	30(937)
手話教室(昼の部)(入門・基礎)	5/9～2/27 計40回	神田町自治会館	26(493)
②社会福祉施設等ボランティア コーディネーター・施設 ボランティア研修会	5/29	社会福祉協議会	31
③ボランティア体験プログラム ○福祉施設等でのボランティア 体験活動	7/1～9/30	市内福祉施設等	156(314)
④傾聴ボランティア養成講座	8/21～9/4 計3回	社会福祉協議会	38(109)
⑤精神保健福祉ボランティア 養成講座	2/19～3/13 計4回	社会福祉協議会	18(69)
⑥ボランティア・ スキルアップ講座	11/11	社会福祉協議会	13

○手話教室をすすめる会 計4回

③基盤整備事業

○活動拠点としての会場、機材等の貸出

- ・会議室等の提供1, 033回(内訳:Vグループ423回、講座関係61回、会議等549回)
- ・機材の貸出166回(内訳:車いす39回(介助用17回、学習用22回)、点字器1回、白杖9回、アイマスク9回、疑似体験セット16回、その他92回)

④東大阪市ボランティア基金の拡充

○ダイレクトメールによる協力の呼びかけ

○平成29年度 ボランティア基金積立実績額(円)

年度	寄付者の内訳			積立額	累計額
	企業	団体	個人		
H29	13	6	20	598,425	169,109,894
累計	153,766	88,254	356,405		

⑤善意銀行事業の展開

平成29年度 善意銀行寄付及び払出報告

<寄付の部>

口座種別	件数	内容
金銭口座	65	¥2,883,732-
物品口座	42	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、お菓子、日用品 他
合計	107	

<払出の部>

口座種別	件数	内容
金銭口座	12	¥2,406,232-
物品口座	42	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、お菓子、日用品 他
合計	54	

○交通費児童激励金の給付(18人)内、小学校入学1人・中学校入学2人・高校入学1人

○施設児童夏季林間学校の開催

と き:平成29年7月27日(木)~28日(金)一泊二日

と ころ:ワールド牧場、関西サイクルスポーツセンター

参加者:市内6カ所の児童養護施設50人参加

○ねたきり高齢者への見舞品(敷きシート)配付

⑥ボランティア連絡会会議・事業等の開催

○ボランティア連絡会会議の開催

- ・総会(事業・決算報告、事業計画・予算)・・・5/20
- ・役員会(毎月第2火曜日) 計12回
- ・幹事会(毎月第3金曜日) 計12回

○ボランティア連絡会との共催事業

- ・東大阪ボランティア研究集会・・・・・・・・・・11/18
 テーマ:「みんなで花園ラグビーワールドカップ2019を盛りあげよう!・・・そこで」
 サブテーマ:~私だからできるボランティア~・何ができるかな?・それならできる
- ・東大阪ボランティア研究集会実行委員会 計4回

⑦広報啓発活動

○収集ボランティア運動の展開

○第40回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加(5/13)模擬店、バザー

○ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」受付件数326件、月平均27件

※ボランティア・市民活動センターに専用回線を設置して、朗読ボランティアグループ「風」の協力により、3分のテープで市政だよりや雑誌、一般新聞から福祉やボランティア活動関係の情報を録音し、24時間いつでも、どこでも聞くことができるテレホンガイドサービスを行ってきた。内容は第2水曜日の午後・第3水曜日の午前に更新している。

○「テレホンガイド」の企画編集チーム会議(テレサ会議)・・・年間計3回

○社協ホームページやスクラムはーとでの情報発信、市政だより等への記事掲載

⑧ボランティアサロン（愛称あいあいサロン）の開催

年3回（6/24、9/30、2/24） 延べ参加人数：126人

・あいあいサロン企画運営委員会 計3回

⑨相談援助・機材貸出

○グループ活動への相談援助等：ボランティアコーディネーターの例会出席他

○「ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣

○学校関係へのボランティア活動相談援助

・大阪商業大学のゼミナールとの協働事業

①学習支援事業の支援

②縄手・上四条校区「サマースクール」の企画・運営補助

③あいあいサロンの企画・立案

・市内の小学校15校、中学校3校に車いす・点字器・アイマスク・白杖の貸出、体験学習指導者等（ボランティア・当事者）の紹介

⑩小地域ネットワーク活動実施校区との連携

○小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力（29校区延べ81回）

・参加校区：枚岡西、池島、縄手北、孔舎衙、石切東、花園北、弥栄、岩田西、玉串、玉川、北宮、加納、成和、長瀬東、長瀬北、長瀬西、八戸ノ里、永和、意岐部、弥刀、八戸ノ里東、上小阪、楠根、荒川、長堂、高井田東、三ノ瀬、太平寺、柏田

⑪調査研究・開発

○連絡会議・研修会の参加

・市町村ボランティア連絡会総会・・・5/31

・市町村ボランティア連絡会河南ブロック交流会・・・9/11

・ボランティア全国フォーラム（広島）・・・11/18～19

・市町村ボランティア連絡会研修会・・・2/19

・市町村ボランティア連絡会代表者会議・・・2/19

⑫ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス

ボランティアグループ「はだしの会」の協力を得、ひとり暮らし高齢者を対象に安否の確認と話し相手、相談援助を行う「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。

福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に、ボランティア・市民活動センターの相談室と五条老人センター及び角田総合老人センターに設置された、シルバーボランティアセンターから安否の確認と話し相手、相談援助を行っている。

⑬NPO市民活動の推進

○平成29年度利用登録団体件数 5団体

○助成金情報等のメール配信

(3) 災害ボランティアセンター事業の推進

①被災地への支援

○九州北部豪雨災害街頭義援金活動に災害支援ボランティア協力

○台風21号による災害で河内長野市社協からの応援依頼あり、災害支援ボランティアの派遣

②防災の啓発活動

○災害支援ボランティア勉強会の開催（毎月1回）

○東大阪市防災学習センターの見学

○高齢・障害・の専門職や高校生向けの防災勉強会や地域の防災訓練等にて災害支援ボランティアの派遣

内 容	回数	対 象 者
避難所運営ゲーム（HUG）を活用した模擬体験の実施	6回	高齢・障害の専門職員
防災DVD・防災・減災ハンドブック活用して災害ボランティアセンター活動の紹介等	3回	高齢・障害・医療の専門職員・高校生
平常時と災害時のお薬についての講演のお手伝い （講師：河内薬剤師会会長 川口氏）	1回	精神障害の当事者とスタッフ
地域の防災訓練にて福祉ブースやイベントにて防災ブースに参加	5回	市民

○市危機管理室と共催イベント

内 容	場 所
東大阪市総合防災訓練で、災害ボランティアセンターの活動を展示にて啓発	花園中央公園 多目的芝生広場
防災とボランティアの日 防災パネル展	市役所1階多目的ホール
東日本大震災復興啓発イベントの運営	市役所1階ロビー

① 福祉企画課と共催で災害研修会の開催

講師 同志社大学 社会学部社会学科 教授 立木茂雄氏

開催日	テ ー マ	場 所	対 象
7/5	「過去の事例を学び、備える災害と福祉」	市役所18階	高齢・障害の専門職
1/29	「災害への備え」 ～専門機関に求められるもの～	クリエイターズ プラザ技術交流室	高齢・障害の専門職と自立支援 協議会等の当事者

(4) ファミリー・サポート・センター事業の推進

ファミリー・サポート・センターは、育児の援助をしたい人（援助会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）が相互援助を行う会員組織で、東大阪市から委託を受け16年目を迎えた。

今年度も12時間の援助会員養成講座を年3回実施するなど援助会員の増員を図った。また、今年度から援助会員養成講座において「救命講習」「交通安全講習」「日赤幼児安全法講習」の実技を取り入れ活動における安全を図った。

フォローアップ講座では、「子育て支援ボランティア養成講座」、「子どもの病気と看護の仕方」、「親子体操」等を開催したほか、援助会員のスキルアップとして「発達障害について理解を深める」講座を開催した。さらに「援助会員交流会」では、活動中のヒヤリハット、リスクマネジメントについて共有しあうことによって、起こりうる事故を予測することで、事故の防止や軽減につなげることができた。

今年度の会員登録数は543人で、援助活動件数では1,697件と、前年度に比べ件数が減少している。これは定期的に継続して援助していた児童が進学したことやつどいの広場、一時保育が充実してきたことが減少した要因となっている。

次年度は、援助会員養成講座のカリキュラム及びフォローアップ講座の内容の充実を図り、子どもの安全対策に努め地域に根ざした援助活動を目指すとともに、複雑化していくニーズにも対応できるよう、市民の声を受け止め行政をはじめ、関係機関との情報共有・連携を図っていく。

① 会員養成講座の開催

開催日	場 所	講 師	参加人数
5/12.19.26	総合福祉センター	千葉 郁子 氏、藤田 雅子 氏	16
10/3.10.17	東大阪市役所	東大阪市消防局 警防部警備課 職員 大阪府布施警察署 交通課 交通総務係	22
1/19.26.2/2	社会福祉協議会	日本赤十字社大阪府支部 指導員	12

② 会員登録状況（H30年3月31日現在）

援助会員	依頼会員	両方会員	合 計
380	141	22	543

③ フォローアップ講座

○「子育て支援ボランティア養成講座」・・・参加者 計18名

開催日	場 所	講 師
9/19	総合福祉センター	布施子育て支援センター 所長 宮城 由美 氏

○「子どもの病気と看護の仕方（日赤）」・・・参加者 計14名

開催日	場 所	講 師
11/17	社会福祉協議会	日本赤十字社大阪府支部 日赤幼児安全法指導員

○「子育て期だからこそ！助けられ上手になろう」・・・参加者 計12名

開催日	場 所	講 師
11/25	社会福祉協議会	NPO法人SEAN 副理事長 遠矢 家永子 氏

○「発達障害について理解を深める」・・・参加者 計43名

開催日	場 所	講 師
11/25	社会福祉協議会	東大阪市障害児者支援センター レピラ 村上 陽子 氏

④子育て講座

○「親子体操」・・・参加者 計20名

開催日	場 所	講 師
7/29	総合福祉センター	MYフィットネス道 インストラクター 荒川 夏江 氏

⑤交流会

○「ファミサポ援助会員交流会」・・・参加者 計7名

開催日	場 所	講 師
3/6	社会福祉協議会	ファミリー・サポート・センター アドバイザー 平田

⑥援助活動状況（H29年4月～H30年3月）

活 動 内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	94
保育所・幼稚園の迎え	645
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	5
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	310
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	0
留守家庭児童育成クラブの登校前の預かり及び送り	10
留守家庭児童育成クラブの放課後の預かり	2
留守家庭児童育成クラブのお迎え	36
留守家庭児童育成クラブ開始までの預かり及び送り	2
留守家庭児童育成クラブのお迎えと自宅までの送り	84
留守家庭児童育成クラブのお迎え及び帰宅後の預かり	31
留守家庭児童育成クラブからの帰宅後の預かり	4
警報発令時の緊急の援助	0
子どもの病後時の援助	0
子どもの習い事等の援助	398
保育所・学校等休み時の援助	2
出産に伴う子どもの預かり	0
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	35
保護者等の求職活動中の援助	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	1
保護者等の買物等外出の場合の援助	11
保護者等の病気、急用等の場合の援助	12
保護者の講習会などへの参加時の援助	0
保護者の保育負担軽減のための援助	15
新生児対応の訪問保育援助（保育補助）	0
新生児対応の訪問保育援助（同伴外出）	0
合 計	1, 697

⑦依頼児童（乳幼児含む）年齢別集計

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳～	合 計
件数	10	59	236	126	97	278	434	186	82	61	4	124	1,697

Ⅲ. 角田総合老人センター

角田総合老人センターは、「指定管理者制度」で管理運営している五条・高井田老人センターとともに3施設が指定管理者として事業を運営し、老人福祉センター事業をはじめ、高齢者地域支え合いセンター事業、シニア地域活動実践塾（悠友塾）の開催など、地域福祉活動の拠点施設として位置づけ、高齢者福祉の基幹施設として各種事業を展開してきた。

特に、元気な高齢者等が地域で互いに支え合える仕組みづくり、参加する仕組みづくりを広げていく高齢者地域支え合いセンター事業では、認知症の方を地域で支えるため、認知症サポーター養成講座の啓発及びキャラバン・メイト・認知症サポートボランティアの養成や、SOSオレンジネットワーク・事業所ふくしネットワークにおける、より幅広いネットワークの構築を目指した。今年度は、東大阪市内郵便局との協定締結に際し、新たに配達車貼付用ステッカーを作成するなど、更なる連携強化を行った。

また一昨年からの取り組みとして、2019年ラグビーワールドカップ開催決定に伴い、東大阪市を訪れる海外の方々に高齢者が簡単な道案内ができる技術を身につける「お・も・て・な・し英会話教室」、そして老人クラブ連合会との共催で、ニュースポーツを引き続き開催し活性化を試みた。

要介護者への相談援助等を展開しているコミュニティソーシャルワーカー（以下CSW）配置事業については、複合的な課題やセルフネグレクト等の課題について、分野を超えた専門機関との連携や地域の方々の協力を仰ぎ課題解決に取り組んだ。また、関係機関が実施する研修会や事例検討会に積極的に参画し、分野横断的なネットワークの構築に努めた。

さらに、社協地域担当職員（以下COW）は、校区福祉委員会をはじめとする地域福祉を担う各種団体を支援し、地域福祉課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉推進のための連携等について話し合う「地域福祉ネットワーク推進会議」を3地域（東・中・西）で開催し、高齢・障害・児童の各分野における行政、専門機関と顔の見える関係づくりを強化し、公助と共助の協働実践に向けた活動を展開した。

1. 角田総合老人センター

(1) 角田老人センター

平成29年度に当センターを訪れた市民及び利用した高齢者の延べ人数は28,373人、利用者数を月平均すると2,365人、1日平均では97人であった。今年度はこの1年間に新規の利用券を発行した人数は211人である。また、29年度利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性375人、女性753人、合計1,128人であった。

年間利用者数（開館日数：294日）（単位：人）

	男	女	計
年間	13,132	15,241	28,373
一日平均	45	52	97

※11月26日（日）は「けんこう運動見本市」開催のため開館

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

①情報の提供

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「角田総合老人センター」を発行した。また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

②場所の提供

部屋の貸し出しをしている団体数は32団体で、主にクラブ活動の同好会やシニア地域活動実践塾の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会、高齢者地域ケア会議等へ活動の場を提供し延べ5,229人が利用した。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

①生涯教育事業

○シニア地域活動実践塾「悠友塾」

高齢者の方々に健康で、より豊かな生きがいのある生活を送っていただけるよう、「楽しく集い・学び・語ら

い・行動する」という機会と場を提供することを目的に開講した。また新たに「健やかなからだづくりを目指し、健康について学ぶコース」を開設し、新規受講生の開拓と介護予防推進に取り組んだ。

- ・実施期間：平成29年5月18日～平成30年2月8日
- ・開催日時：毎週木曜日（第3週目を除く） 10：00～15：00
- ・内 容：「専門科目」 「歴史を学び、文化財を知る」
「日々のくらしから、福祉とまちづくりを考える」
「環境と自然を学ぶ」
「健やかなからだづくりを目指し、健康について学ぶ」の4つのコース
「共通科目」 参加者全員がともに学び、グループワークなどを通して仲間づくりができた。
＜野外活動＞「大河内発電所」見学 他
- ・修了者数：86人（歴史・文化財：27人・福祉まち：15人・環境自然：16人・健康：28人）

○卓球・カラオケ・ダンスによる健康促進事業

クラブ活動以外に利用者の健康増進の為、週4回、卓球、カラオケ、ダンスを開放し、延べ5,781人が利用し、相互の交流と自身の生きがいづくりや健康の増進に大いに役立った。

○その他の教室・講座・交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/3	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	22
4/10	防犯&気功教室	特殊詐欺等防止を学ぶ教室	43
4/19	健音体操	音楽に合わせて身体を動かす健康体操	53
4/26	陶芸体験教室	陶芸を通じて交流と親睦	7
4/27	クッキング教室	クッキングを通じて交流と親睦	18
4/28	映画鑑賞会	「野花～風来坊シリーズ～」 「グッドモーニングショー」	112
5/1	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	33
5/15・22	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	31
5/24	映画鑑賞会	「いしゃ先生」「湯を沸かすほどの熱い愛」	107
5/29	健康ヨガ	健康増進のための体操	29
5/30	音楽療法	声を出して歌うことで脳の活性化を図る	31
6/5	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	37
6/12・19	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	27
6/16	メイクアップ教室	メイクを学ぶことでの生きがいづくり	30
6/21	字手紙教室	ハガキに墨の濃淡で思いをつづる	15
6/23	映画鑑賞会	「オケ老人」「聖の青春」	118
6/26	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	21
6/28	ふれあいバスツアー	神戸方面「レザーコインケースづくりと布引ハーブ園」	44
7/3	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	27
7/3	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	16
7/5	服薬講演会	正しい服薬を覚えることでの健康づくり	32
7/10	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	22
7/26	世代間交流陶芸教室	世代間交流事業	6
7/28	映画鑑賞会	「ゆずり葉の頃」「海賊とよばれた男」	139

開催日	事業名	内容	参加人数
8/2	世代間交流陶芸教室	世代間交流事業	8
8/8	健音体操	音楽に合わせて身体を動かす健康体操	54
8/19	夏の昼下がりコンサート	音楽宅急便「さら」による演奏、言の葉語り 手の会による語りべ	83
8/25・31	映画鑑賞会	「ボクの妻と結婚してください。」「ママ、ご はんまだ?」「恋妻家宮本」「本能寺ホテル」	224
8/28	健康ヨガ	健康増進のための体操	34
8/29	音楽療法	声を出して歌うことで脳の活性化を図る	32
9/4	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	26
9/4・11	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	30
9/6	字手紙教室	ハガキに墨の濃淡で思いをつづる	20
9/12	シニアピラティス	コア（体幹）を強化する体操	27
9/19	認知症サポーター養成講座	認知症について学ぶ	29
9/20	青春のつどい	生活習慣病予防の劇、アコーディオン演奏	85
9/25	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	20
9/29	映画鑑賞会	「映画 続・深夜食堂」「相棒―劇場版Ⅳ」	104
10/2	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	17
10/2・16	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	29
10/6	三老事業 健脳エクササイズ	脳トレ運動	23
10/25	クッキング教室	クッキングを通じて交流と親睦	20
10/25	陶芸体験教室	陶芸を通じて交流と親睦	2
10/30	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	22
10/31	映画鑑賞会	「サバイバルファミリー」「破門 ふたりの ヤクビョーガミ」	85
11/6	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	26
11/6・13・ 20	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	43
11/17	将棋交流会	将棋を通じて交流と親睦	18
11/18	認知症サポーター養成講座	認知症について学ぶ	25
11/22	囲碁交流会	囲碁を通じて交流と親睦	29
11/26	けんこう運動見本市	介護予防ボランティア啓発事業	135
11/27	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	18
11/28	音楽療法	声を出して歌うことで脳の活性化を図る	25
11/29	映画鑑賞会	「しゃぼん玉」「家族はつらいよ2」	102
12/4	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	26
12/4・11	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	25
12/5	六老カラオケ交流会	カラオケを通じて交流と親睦	28
12/5	パソコン教室	ボランティアグループ指導による年賀状づく り	15
12/6	字手紙教室	ハガキに墨の濃淡で思いをつづる	20
12/12	健音体操	音楽に合わせて身体を動かす健康体操	45
12/16	クリスマスクッキング	クッキングを通じて世代間交流	21
	クリスマスコンサート	楽器演奏とマジックショー	73
12/18	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	20
12/19	映画鑑賞会	「食堂かたつむり」「TAP -THE LAS T SHOW-」	77

開催日	事業名	内 容	参加人数
1/10	笑いヨガ	笑いと呼吸法を使った健康運動	25
1/12	新春ライブ ～落語・ジャズ～	落語・ジャズ	60
1/15・22	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	26
1/15	椅子ヨガ	椅子にかけながらのヨガ教室	28
1/17	防災クッキング	防災食を使ったクッキング教室	18
1/17・24・31	いきいき体操	自宅でもできる健康体操	76
1/19	ポッコリお腹改善体操	身体改善のための体操	50
1/26	映画鑑賞会	「よしもと新喜劇 映画「商店街戦争～suc hico～」」「いつまた、君と～何日君再来～」	77
1/29	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	18
2/5	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	21
2/5・19	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	27
2/26	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	17
2/28	映画鑑賞会	「天使のいる図書館」「関ヶ原」	94
3/5	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	13
3/5	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	19
3/9・10	角田総合老人センター弥生祭り 「クラブ活動発表会」	クラブ活動発表会を中心に世代間交流、介護予防体験コーナーの実施等	725
3/12	英会話ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	16
3/16	映画鑑賞会	「アゲイン 28年目の甲子園」「ナミヤ雑貨店の奇蹟」	49
3/22	インナーマッスル体操	内側の筋肉を鍛え健康維持を図る	47

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。

（クラブ活動状況）

	クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施回数	出席人数 (延べ)
				週	曜	時間		
講 師 付 き ク ラ ブ	茶 道	竹田 宗恵 的場 宗和	15	第2・4	水	13:30-15:30	19	247
	華 道	清水 睦甫	19	第1・3	月	13:30-15:30	17	281
	詩 吟	森 雅声	19	第1・3	火	13:30-15:30	21	300
	陶 芸	山田 ウタ子	(1部) 12	第1・3	木	10:00-12:00	20	209
			(2部) 12			13:30-15:30	19	195
	編物手芸	山野 弘子	28	第2・4	水	13:30-15:30	20	370
	社交ｸﾞﾙｰﾌﾟ	角谷 留吉	(男) 5	第1・3	木	13:30-15:30	19	280
			(女) 14			13:30-15:30		
	書 道	石田 雅泉	(1部) 25	第2・4	火	10:00-12:00	20	396
			(2部) 25			13:30-15:30	20	417
民 謡	井上 美由紀	20	第1・3	金	13:30-15:30	17	336	
新 舞 踊	園 多恵	13	第1・3	金	13:30-15:30	24	255	
ﾌﾗﾀﾞﾝｽ	大塚 美佐子	15	第2・4	金	13:30-15:30	19	273	

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)				
			週	曜	時 間						
講師付 クラブ	美術	平河 登與	17	第1・3	水	13:30-15:30	16	171			
	リフレッシュ ヨガ	齋藤 良子	20	第1・3	水	13:30-14:45	22	376			
	いきいき 歌体操	いきいき歌体 操リーダー	30	第3	火	13:30-15:30	11	239			
	コーラス	西村 善子	40	第2・4	月	13:30-15:30	22	747			
自由 クラブ	カラオケ	(1部) 11	第1・3	水	13:00-16:00	22	166				
		(2部) 11						木	13:00-16:00	23	175
		(3部) 16									
	謡 曲	10	第1・3	火	10:00-12:00	21	190				
	テンコク	14	第2・4	水	13:30-15:30	19	145				
卓 球	(1部) 20	第2・4	土	10:00-12:00	21	328					
	(2部) 20						木	13:30-15:30	21	368	
計		431				457	6,690				

(4) 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ10人
車いす貸し出し事業：21回

(5) 介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に介護予防ボランティアによる各種教室を実施し、日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる「手作り作品教室」などを開催した。

今年度は様々な健康体操を老人センター健康づくり推進イベントとして開催し、どの事業に利用者の興味や関心が注がれるかを図り、次年度以降に活かしていくことを試みた。

事業名	実施日	内 容	延べ人数
メロディうんどう教室	毎月第2木曜日 毎月第4水曜日	ボランティアによる運動と生活指導	602
手作り作品教室	4回	ボランティア講師による手芸教室	55
ニコニコ体操	毎月第2水曜日	ボランティア講師による介護予防教室	267
バランス健康体操	12回	姿勢改善体操	355
カーリンコン体操教室	1回	ニュースポーツのカーリンコンを利用者に体験してもらう	31
歴史探訪ウォーク	1回	ウォーキングをしながら史跡をめぐるイベント	14
計			1,324

(6) シルバーボランティアセンター事業

○ボランティアグループの活動

- ・「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問：中地区1，620件
- ・シニア地域活動実践塾修了生のボランティアグループ「きずな会」の活動支援

○ボランティア養成事業

- ・ボランティアグループ「明日葉：手芸教室」への活動支援
- ・地域型ボランティア「希望の会」「りんごの会」への活動支援
- ・認知症サポートボランティアの活動支援
- ・楽しくトライ体操推進員の活動支援及び需給調整

○弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時に介護予防活動の周知を目的として、体力測定と健康体操コーナーを設置した。

- ・体力測定・体操コーナー
 <日 時>3月10日(土) 10:00~15:00
 <指 導>シニア地域活動実践塾健康コース修了生

○カフェ悠友の開催

シニア地域活動実践塾の修了生が運営する喫茶コーナーを、第1火曜・第3水曜の正午から午後3時30分に開催。センター利用者やCSW・COW・地域包括支援センターの相談者にもご利用できるようになっている。

<シルバーボランティアセンターの活動内容>

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	子どもの遊び相手	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件数	21	2	0	16	0	59	0	98
活動延べ人数	38	2	0	27	0	136	0	203

<ボランティアグループ定例会>

ボランティアグループ名	回数	人数
きずな会(シニア地域活動実践塾修了生)	11	40
希望の会(地域型ボランティア養成講座修了生)	12	48
りんごの会(地域型ボランティア養成講座修了生)	11	43
オレンジ角田(認知症サポート・ボランティア養成講座修了生)	6	54
楽しくトライ体操推進員の会(楽しくトライ体操推進員養成講座修了生)	6	185

<角田総合老人センターボランティア>

グループ名	内 容	回数	人数
花壇ボランティア	正門前の花壇への花植・手入れ	2	10
カフェ悠友	センター内の喫茶コーナー運営	21	78
弥生祭りボランティア	弥生祭りのイベント援助(出演、受付、駐車場など)	2	49

(7) 三老人センター交流事業

開催日	主催及び場所	事業名	内 容	角田	高畑	五条	参加数
6/30	高井田老人センター	健音体操	体操を通じて親睦、交流を深める	9	16	17	42
10/6	角田総合老人センター	健脳エクササイズ	認知症予防を通じて親睦、交流を深める	19	1	3	23
1/30	五条老人センター	Goゴーピラティス	体操を通じて親睦、交流を深める	2	0	24	26
計				30	17	44	91

- ・平成29年9月12日(火) 三老人センター詩吟クラブが社会教育センターにて合同交歓吟詠大会を開催。
- ・第4回 六老人センターカラオケ交流会 平成29年12月5日(火) 角田総合老人センターで開催。角田老人センターより5名参加。

(8) 実習生・職場体験の受け入れ

盾津中学校職場体験：平成29年11月16日・17日の2日間、学生2人を受け入れた。
 小阪病院看護専門学校生：平成30年1月9日~3月1日の間、学生21人を受け入れた。

(9) 取材・視察について

今年度はワンコイン生活サポート事業、QRコードシールの配布(後述)を行ったSOSオレンジネットワークについて視察の申出があり、以下の通り対応した。

<平成29年度角田総合老人センターの取材・視察>

日	取材・視察事業	来所者
10/30	高齢者福祉・見守り 等	大阪いずみ市民生活協同組合東大阪エリア委員会(意見交換会)
3/26	ワンコイン生活サポート事業	奈良県生駒郡三郷町社会福祉協議会(視察研修)

(10) 高齢者詐欺被害等防止機器設置事業

特殊詐欺被害防止のため、家庭用電話機に取り付ける防犯機器を年度内に無償貸与（期間満了後は無償で譲渡）する。平成29年度の申込数は218件で設置数は192件となった。

(2) 高齢者地域支え合いセンター事業

元気な高齢者が地域でまちづくりやボランティア活動などを通していきいきと活動するとともに、市民に対して認知症への理解や周知を行いながら、要介護状態や認知症になった場合は地域で助け合い、支え合う地域社会を推進するため、高齢者地域支え合いセンター事業を展開している。

また、市内の各老人センターにランチ機能を持たせ、高齢者などがより身近な所で事業を推進するための地域拠点として役割を担い、総合的なコーディネート業務をはじめ、事業の取りまとめ等を角田総合老人センターが行っている。

今年度は、行方不明になった認知症高齢者の徘徊を早期に発見する取り組み「SOSオレンジネットワーク事業」と、在宅で異変があったときの安否確認や緊急対応する仕組み「事業所ふくしネットワーク事業」を充実するため、協力事業所の拡張に努め、地域との連携を図り推進することができた。

①ワンコイン生活サポート事業

地域安心生活サポート事業の一つである「ワンコイン生活サポート事業」は、日常生活のなかで困りごとを抱えた住民の方が、地域で安心した生活が送れるように、ちょっとした家事援助をワンコインで提供する、地域で支え合う仕組みとして利用会員と援助会員で構成するサポート事業を実施している。

平成29年度もワンコイン生活サポーター養成講座を4回開催し、修了生のうち45名が援助会員として登録があり、実数は573名となった。また、サービスの利用を希望する利用会員の登録は985名となり、月平均73件の利用サービスを実施した。認知症に関する情報も提供していくなど、事業の広報を行い、地域で安心して生活ができるよう推進した。

<平成29年度 ワンコイン生活サポート事業状況>

会員状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規援助会員数		14	0	14	2	0	0	12	0	0	3	0	0	45
退会数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	8
援助会員数		550	550	564	566	566	566	578	578	578	575	573	573	573
新規利用会員数		1	9	6	7	13	16	9	14	6	5	5	4	87
退会数		1	1	4	0	0	0	0	74	0	0	0	0	80
利用会員数		978	986	988	995	1008	1016	1025	965	971	976	981	985	985
援助内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	食事の支度・片付け	0	2	1	1	2	3	5	2	2	1	1	1	21
2	衣類の洗濯・繕い	0	1	2	1	1	1	3	2	0	0	1	2	14
3	買い物	2	4	3	3	6	5	7	9	10	14	12	7	82
4	住居等の清掃・整理	32	38	34	35	42	40	41	41	38	37	36	39	453
5	庭の清掃・草取り等	4	10	17	14	7	11	9	13	12	3	3	5	108
6	ゴミ出し	2	2	2	2	2	2	4	6	3	3	2	3	33
7	電球交換	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
8	見守り・話し相手	5	4	4	6	3	3	4	4	4	4	4	6	51
9	外出の付添	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10	病院通院時のお世話	3	4	4	2	1	4	4	1	3	1	1	2	30
11	入院中のお世話	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	6
12	産前産後のお世話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	換気扇など部分清掃	1	2	5	4	0	1	7	7	16	1	1	1	46
14	診察券出し	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6
15	家庭の些細な修理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

援助内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
16 薬とり等	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
17 保育園の送迎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18 その他	1	2	3	1	1	2	1	2	2	0	3	1	19
月別利用件数合計	53	69	77	69	65	74	89	89	91	65	66	68	875
月別利用回数合計	147	164	175	168	187	186	210	220	202	160	175	163	2,157

○ワンコイン生活サポーター養成講座

- ① 4月22日 高井田老人センター 参加者23名
- ② 6月26日 角田総合老人センター 参加者18名
- ③ 10月16日 イコーラム 参加者11名
- ④ 1月23日 やまなみプラザ 参加者 7名

○ワンコイン生活サポーター研修会

- 2月22日 角田総合老人センター 参加者37名

②介護予防活動ボランティアの組織化及び活動支援

老人センターや老人クラブ連合会、地域包括支援センターなどの機関・団体と連携し、介護予防ボランティアの育成や活動の支援、活動の機会を提供してきた。また、介護予防活動を広め交流する場を持つために今年度も冊子を作成配布し、情報のネットワークが広がるよう事業展開した。

(主な活動)

○介護予防ボランティアグループ紹介冊子を作成、配布した。

○11月26日(日)に角田総合老人センターで「けんこう運動見本市」を開催した。「バランス健康体操」を参加者全員で体験し、その後、各部屋で介護予防ボランティアグループ指導の下、介護予防運動を体験していただくスタンプラリーを行い、約135名の方が参加された。

③認知症等高齢者支援事業

東大阪市オリジナルのハンドブックを活用し、認知症サポーター養成講座受講後に、サポーターとして地域で活躍していただけるようサポーターの玄関に貼るステッカーを受講終了時に協力していただける方に配布した。

また、認知症サポーター養成講座の受講者のいる企業、商店等に、ボランティアの作成による「ロバ隊長(認知症サポーターのマスコット)」のぬいぐるみを置いて認知症の方に相談窓口となっただけにとともに、作成した啓発チラシを活用し地域で認知症になっても安心して生活ができるよう啓発、推進を行った。さらに、認知症サポーターのスキルアップを目指し、「認知症サポート・ボランティア養成講座」を実施し、認知症の方を対象にしたボランティア依頼への対応を目指した。講座は32名受講されそのうち7名がボランティア登録され、ケースにも対応している。

○キャラバン・メイトのスキルアップ研修、意見交流会の実施

※キャラバン・メイト連絡会を中心に研修会の運営、意見交流会等を開催し、地域での認知症サポーターキャラバン事業の展開を行った。

○キャラバン・メイトへの情報提供(メイトだよりの発行)

○キャラバン・メイト養成講座の実施(44人受講。内42人登録)

○認知症サポーター養成講座の開催調整

○東大阪市独自の認知症テキストの活用

○認知症サポート・ボランティア養成講座の開催と、修了者の会「オレンジ角田」の活動支援

○認知症サポート・ボランティア研修会

※「認知症サポート・ボランティア養成講座」修了者とSOSオレンジネットワーク登録事業所及びキャラバン・メイトとの合同研修会を開催し、70名が参加した。

<平成29年度認知症サポーター養成講座実施状況>

(月別実施回数・受講者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	7	7	18	13	16	13	16	19	13	8	16	8	154
受講者数	80	113	730	434	445	309	375	565	730	210	529	332	4,852

平成29年度 認知症サポーター養成講座 対象者別開催数

受講対象者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1.住民	1 民生委員・校区福祉委員等		1	1	2		1	1						6
	2 防災・防犯・SOS ネット													
	3 自治会・老人クラブ・子供会	2	1	1	1	1	2	2	3			2	1	16
	4 ボランティア組織					1		1						2
	5 介護者のグループ													
	6 その他一般住民ほか	2	3	2	4	6	8	6	4	5	4	9	4	57
2.企業・ 職域	1 警察・消防・郵便局								1					1
	2 金融機関													
	3 タクシー・交通機関													
	4 スーパー・コンビニ							1						1
	5 医療関係	1		1						1		1		4
	6 商店会													
	7 その他			1	4	1			1					7
3.学校	1 幼稚園・保育園								1					1
	2 小学校			2		1		3	4	1	2	2	1	16
	3 中学校			5						1		1	1	8
	4 高校・専門学校・大学			1		1		1	3	2				8
	5 教職員等				1	1								2
4.行政	行政								1					1
5.介護サービス	介護福祉サービス従事者	2	2	4	1	4	2	1	1	3	2	1	1	24
合 計		7	7	18	13	16	13	16	19	13	8	16	8	154

④SOSオレンジネットワーク事業

この事業は、行方不明になるおそれのある認知症高齢者を地域の支援者の協力を得て早期に発見できるよう、関係機関及び市内の企業等の支援体制を構築し、認知症高齢者の安全確保と家族への支援を図ることを目的としている。

徘徊発生時、協力事業所として登録いただいた関係機関や事業所に、本人の身体的特徴や行方不明時の身なりなどの状況を指定のメールにて配信し、それらしき方を見かけたら情報提供に協力をいただき、利用希望の方は、家族から担当ケアマネジャーを通して住所地の地域包括支援センターに申請登録するシステムとなっている。

平成29年度末で登録者は501名で、登録事業所は125事業所である。これまで73件（うち29年度は24件）の搜索依頼があったが、未だ発見されていない方が1人となった。

また、登録者に配布している「見守りトライくんシール」（印刷されたQRコードを読み取ると事務局の連絡先が表示され、素早く身元確認ができるもの）については今年度も広く啓発を行い、東大阪市民や他市の市民からも認知症の方を保護したとの連絡をいただいた。今後も多くの方にシールの存在を広報し、認知症高齢者を見守るネットワークづくりを拡充していく。

⑤事業所ふくしネットワーク事業

新聞や飲料、食材、弁当など宅配事業者とのネットワーク化を進め、高齢者世帯やひとり暮らし高齢者の方などに何か異変があった時には、地域の支援者の方と連携して、安否確認や緊急対応していく仕組みを作るものである。

平成29年度末の登録事業所は85事業所で、これまで調査依頼が39件（うち29年度は10件）、29年度においてはすでに死去されていたケースが1件あり、一刻も早く異常を察知できるよう登録企業増加を目指していく。

⑥顕彰事業

隔年開催のため、平成29年度は未実施。

2. 五条老人センター

地域に開かれた老人センターを目指し、高齢者の生きがいを高める趣味、健康づくりや介護予防に取り組む事業を進めている。また、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業のランチとして、高齢者が主体となって活動できる仕組みづくりを支援している。

平成29年度、当老人センターを利用した高齢者の総数は22,336人、利用者数を月平均すると1,861人で、1日平均は77人であった。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は135人で、29年度利用実人数(年度内に1回でも利用された方の人数)は男性296人、女性673人、合計969人であった。

(利用者数)	(単位：人)		
	男	女	計
年間	11,849	10,487	22,336
一日平均	41	36	77

(開館・閉館の日)	(単位：日)	
	開館日数	閉館日数
年間	289	4

閉館事由：施設の空調設備故障による(7/25～28)

特記事項：平成29年10月2日から12月26日まで全館で空調改修工事実施

(1) 情報提供(情報サービス・啓発事業・情報の提供)

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だより、東大阪ふくしだより、社協ホームページ、まなびにトライ等を活用するとともに、月間予定表「五条老人センター」を発行した。また、公道に面した正門横の掲示板を活用し、地域住民に対して老人センター事業の啓発を行った。

(2) 教養講座、レクリエーション事業

講師や出演者として、また参加者として、高齢者が明るく楽しく健康で心豊かな生活を過ごしていただけるよう開催した。

①教養講座

開催日	事業名	内容	参加人数
5/26	手作り作品教室	ちぎり絵教室(夏のちぎり絵)	12
7/18	パソコン教室	ワードでチラシ作り(マウスの会)	9
11/24	手作り作品教室	ちぎり絵教室(干支・戌)	27
12/4	手作り作品教室	粘土で作る教室(干支・戌)	15
3/26	手作り作品教室	プリザーブフラワー(バラで和風の椿作り)	35
計			98

②レクリエーション事業

開催日	事業名	内容	参加人数
4/24他	映画鑑賞会 (計22回)	「オデッセイ」「神様のカルテ2」「マイ・インターン」「超高速!参勤交代リターンズ」「シュガーラッシュ」「ラ・ラ・ランド」「海街ダイアリー」「チア☆ダン〜女子高生がチアダンで全米制覇しちゃったホントの話」「あなたへ」「ディア・ドクター」「花戦さ」「湯をわかすほどの熱い愛」「サバイバルファミリー」等を上映し、センターの利用促進や近隣小学校の子ども達との交流を図った。	(延べ) 762
5/12	卓球大会	ダブルス総当たり制リーグ戦	21
5/19他	ネイチャー講座 (計6回)	「一閑張り」「草木染め」「行燈」「紙すき」「しめ縄づくり」「花炭と小さな壁飾り」を生駒ネイチャークラフトクラブが講師となり、実際に山で採取したツルや木の実などで作品を作成した。	(延べ) 68

開催日	事業名	内 容	参加人数
9/11	ハンパー大会	ダブルスによるリーグ戦	16
9/25	重陽の集い	大道芸人、エイサーチーム舞弦鼓などによる演芸披露 大正琴等の楽器演奏、枚岡警察からの特殊詐欺対策の講話	56
12/18	囲碁大会	スイス方式で4回戦	35
12/21	将棋大会	スイス方式で4回戦	20
1/9	新春の集い	落語のハーモニカ演奏	50
計			1,028

(3) 高齢者生きがい教室

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりと人と人のつながりに重点を置いて実施した。

①クラブ（講師付）・・・14クラブ

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ参加人数
		週	曜	時間			
華道	勝山 美津子	第1・3	月	1300-1500	16	17	194
俳句	立村 勲	第2	月	1300-15:30	21	11	165
詩吟	西村 良三	第1・3	火	13:30-1600	19	20	248
折紙	中里見 順子	第1	火	9:30-11:30	25	11	202
書道	升谷 世代美	第2・4	火	1300-1500	32	18	340
絵手紙	木村 初子	第2・4	水	1000-11:30	29	18	425
茶道	檀浦 美榮子	第2・4	水	1300-1500	19	20	309
フラダンス	福岡 鈴	第2・4	水	1300-1500	10	19	112
ダンス	喜家村 光子	第1・3	木	1300-1500	22	17	244
歌体操	平河 美津子	第2・4	木	1000-11:30	58	18	813
手芸	谷脇 睦子	第2・4	木	1300-1500	29	18	377
新舞踊	大泊 和子	第1・3	金	1400-1600	19	18	213
民謡	植元 和市	第2・4	金	13:30-15:30	16	17	179
万-ル-ガ-ク	風間 愛子	第4	金	13:30-15:00	12	10	100
計					327	232	3,921

②クラブ（講師なし）・・・2クラブ

クラブ名	世話人	実施日			会員数	実施回数	延べ参加人数
		週	曜	時間			
カラオケ1部	高司 忠光	第1・3	水	1000-1200	42	17	513
カラオケ2部	森川 剛	第1・3	水	1300-1500	35	17	335
計					77	34	848

③同好会（講師なし）・・・3クラブ

同好会名	世話人	実施日			実施回数	延べ参加人数
		週	曜	時間		
水墨画	徳田 義夫	第2・4	火	1000-1200	55	535
五謡会	西田 庫司	第1・3	土	12:30-1600		
パソコンクラブ	前田 ヒロ子	第1・3	土	1300-1600		

※会員数は、年度途中の入退会員数を含む

④クラブ活動発表会（地域交流事業）

一年間のクラブ活動の成果を発表し、地域の方々との交流や高齢者への生涯教育の啓発をかねて実施している。

開催日：舞台発表 平成29年11月10日（参加者191人）

：作品展示・お茶席 平成29年11月15日（参加者187人）・16日（参加者219人）

参加者数：597人

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心かつ楽しく、いきいきとした生活を送ることができるよう利用者による手作り作品教室「お達者さん講座」、地域住民との交流を深めるための「夏祭り」「クラブ活動発表会」を開催した。また近隣に住む幼児とその母親をはじめ、小学生・高校生らと世代間の交流を図った。

①地域交流事業

開催日	事業名	内容	参加人数
7/31	お達者さん講座	「天然石と平エオンデルのプレスレット」センター利用者が講師となって手作り作品教室を開催。	10
8/25	夏祭り	生演奏で盆踊り、東地域にある作業所の模擬店、近畿大学奇術部によるマジックショー、枚岡警察の交通安全の講話などを実施した。	111
11/10、 11/15-16	クラブ活動発表会	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の発表会（舞台発表、作品展示、茶席）	597
11/30	五条の里講座	新聞記者に聞く大相撲の話	29
12/4	消防訓練	体験と講話	36
計			783

※クラブ活動発表会では社協地域担当職員（COW）からの紹介で、①出前サロンの開催、②東地域の作業所が収穫した芋で焼芋販売と新しいつながりができた。

②世代間交流事業

開催日	事業名	内容	参加人数
5/19他	あさひっこと一緒に (計4回)	「鯉のぼり作り」「風鈴づくり」「クリスマスツリー作り」「コマ作り、腹話術、オカリナ演奏」	23
8/2	手作りおもちゃ教室	「かざ車」の会を講師に縄手東留守家庭児童育成クラブの小学生と一緒に廃材利用のおもちゃを作る	6
8/23	夏期映画鑑賞会	縄手東留守家庭児童育成クラブの小学生と一緒に	3
1/11	高校生と一緒に百人一首	読み手：センター利用有志の皆さん 取り手：府立枚岡樟風高校2年生と利用者	15
計			47

※社協地域担当職員（COW）からの紹介で、東地域に住む高齢者の方が「あさひっこ」でオカリナ演奏を披露された。

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内容	相談件数
健康相談	保健師 楠 すみ子 氏	第1木曜日 13:00~15:00	高齢者の健康上の悩みについて個別に相談を受け、助言や指導を行っている	56

(6) 介護予防、健康づくり推進事業

高齢者の体力づくりが楽しんでできる工夫に着目している。高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的に事業を進めた。利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」は、介護予防活動ボランティア養成講座修了生で、かつセンター利用者でもある高齢者が指導者となって活躍している。

①各種教室

開催日	教室名	内容	延べ参加人数
第2・4水曜日	初心者卓球教室	卓球を通じて人との交流と健康づくりを推進	358
5/29・1/18	レッツ体操	介護予防体操	70
6/29	わくわく体操	保健所理学療法士による介護予防体操	34
8/4	河内音頭に挑戦	河内音頭を通して交流及び健康づくり	18
8/9	GoGoー!ピラティス	介護予防体操	22

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
2/15他(計3回)	バランス健康体操	介護予防体操	117
3/6	音楽療法	音楽を使っての心身共に健康づくり	28
合 計			647

②みんなの体操ひろば・介護予防ボランティアグループによる講座

開催日	内 容	延べ参加人数
第1月曜	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」やウォーキングによるバランス体操等 指導：ボランティアグループ「ひびき」	373
第2月曜	介護予防活動ボランティアによる頭や体を刺激するゲームと運動のレクリエーション 指導：ボランティアグループ「エンジョイ」	323
第3月曜	介護予防活動ボランティアによる「楽しくトライ体操」やレクリエーション等 指導：ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」「クローバー」	277
第4月曜	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口(口腔)体操等指導：ボランティアグループ「なかよし」	483
計		1,456

- ③「そよかぜの会」による健康推進事業(東保健センターとの共催事業)を実施
 月1回(4・8・12月を除く) 第3火曜日 10時～11時30分、年9回開催。
 延べ171人が参加。

(7) シルバーボランティアセンター事業

- ①ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問
 東地区 対象者239名・訪問回数588回・活動日数39日
 ②当センターの庭園清掃ボランティア活動：4/6～10/18 計6回 延べ72人参加
 ③紙芝居ボランティアグループ「レインボー」による子育てサロン等での活動：東地区 3件
 ④地域型ボランティア「ダンシング・クローバー」による地域のサロン等での活動：東地区 6件
 ⑤ボランティアグループの例会等の開催状況

グループ名	内 容	回数	延べ参加人数
「ひびき」	介護予防体操指導後、活動内容のスキルアップや次回の打ち合わせ (※3グループとも介護予防ボランティア)	10	32
「なかよし」		12	24
「エンジョイ」		9	31
「あじさいの会」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	12	106
「クローバー」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	10	50
「ダンシング・クローバー」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	8	42
「レインボー」	紙芝居の制作及び実演に向けた練習	18	74
計		79	359

⑥ボランティア養成等の実施

開催日	内 容	講 師	参加人数
1/29	あなたの声は届いていますか	人材育成・接遇研修講師 坂巻 玲子 氏	43

⑦シルバーボランティアの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件 数	159	0	0	0	3	6	47	215
活動延べ人数	371	0	0	0	16	27	47	461

(8) 老人センター交流事業

- ・三老人センター(角田・高井田・五条)交流事業 ※詳細は角田総合老人センター報告にて参照
- ・平成29年9月12日三老人センター詩吟クラブが社会教育センターにて合同交歓吟詠大会を開催。

- ・第4回六老人センターカラオケ交流会が、平成29年12月5日（火）角田総合老人センターで開催され、五条老人センターより5名が参加。

(9) 実習生の受け入れ

- ・小阪病院看護専門学校生：平成30年1月9日～3月8日 2回生15名

(10) 高齢者地域支え合いセンター事業のランチ

- ①高齢者が地域でいきいきと生活していただけるよう、健康と認知症についての学びを深めた。

開催日	内 容	参加人数
7/5	認知症サポーター養成講座	14
9/14	健康イベント☆骨密度測定	87
11/27	認知症サポーター養成講座	7
	計	108

- ②認知症の理解を深めることやねたきりになった場合、またねたきりになった家族を介護している人たちが、地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

○三老人センターで「平成29年度介護予防活動ボランティアグループ一覧冊子」を作成し、関係機関等に配布した。

○角田総合老人センター・高井田老人センターと連携して「けんこう運動見本市」を実施した。

○認知症サポーター養成講座開催に伴う会場を提供した。

3. 高井田老人センター

指定管理者施設として、地域に密着した老人センターを目指し、高齢者の生きがいを推進する事業等の展開に努めた。また、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業（ランチ）では、地域で安心して暮らし続ける一助となるよう、高齢者が高齢者を支える事業などを展開した。

平成29年度に当センターを利用した高齢者の延べ人数は22,366人で、この1年間に新規に利用者証を発行した人数は141人であった。利用者数を月平均すると1,864人で1日平均は80人で、平成29年4月からの利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性409人、女性873人、合計1,282人であった。平成29年10月14日から平成30年2月4日まで旧総合福祉センター改修工事及び当センターの移転に伴う休館中に出張講座や出前体操等を開催するとともに、1階に囲碁・将棋コーナーを設けて、利用者の確保に努めた。

○年間利用人数（開館日数279日） (単位：人)

	男	女	合 計
年 間	11,950	10,416	22,366
一日平均	43	37	80

※閉館日数：14日

※閉館理由：平成29年10月14日から平成30年2月4日まで改修工事及び移転に伴う準備及び土曜日（第2土曜日除く）休館

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業・情報の提供）

市民や利用者にはセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、「市政だより」や「東大阪ふくしだより」、「ホームページ」等を活用するとともに、月間行事予定表「高井田老人センター」を発行した。また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

手づくり作品教室などを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により高齢者の生きがいを推進する事業を展開した。

①教養講座

開催日	教室	内 容	参加人数
5/29	手づくり作品教室	「キューピー人形」の作製	40
7/11	パソコン教室	チラシづくり	12
8/29	手づくり作品教室	「ちりめん（押し絵人形）」の作製	40
9/ 7	手づくり作品教室	「アクセサリー」の作製	21
11/20,22	絵手紙体験教室	「絵手紙」体験	38
12/19	パソコン教室	年賀状づくり	6
3/1	押し花レジン教室	「押し花のネックレス」の作製	10

②教室

実施曜日	教室	参加人数	内 容	延べ参加人数
第1・3火曜	おりにふれて（折り紙）	16	折り紙でつくる干支・鶴づくり	156
第 1 水曜	写真同好会	9	写真撮影を通じて交流の輪を広げる	23
第2・4水曜	土筆会同好会（書道）	14	書道の作品づくり	175
第2・4木曜	ポリマークレイ同好会	16	粘土のアクセサリーづくり	81

③レクリエーション事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
5/29他	映画鑑賞会（計2回）	「アデライン100年目の恋」「君の名は。」を上映し、センターの利用促進を目的に開催した。	（延べ） 86
7/27	バンパー交流会	トーナメント方式によるバンパー大会	13
9/29	お楽しみ演芸会	ミニコンサートを開催	63

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。

（クラブ活動状況）

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時 間		
(未生流) 華 道 (ワカ-アソビ)	祥鶴庵 松島 愛圃	11	第 2	火	13:30-15:00	8	106
	風間 愛子	23	第 4	火	13:30-15:00	8	105
詩 吟	植田 豊鳩	19	第1・3	火	13:00-15:00	16	225
水 彩 画	平河 登與	29	第1・3	火	13:00-15:00	16	331
茶 道	奥田 光子	15	第2・4	水	13:00-15:00	15	179
書 道	今岡 節子	22	第 2	水	10:00-12:00	8	144
手 芸	坂口 富子	14	第2・4	木	13:00-15:00	14	168
新 舞 踊	山村 若温子	10	第1・3	金	13:00-15:00	14	116
民 謡	井上 美由紀	44	第2・4	金	13:00-15:00	14	493
歌 体 操	山村 節	54	第1・3	水	10:00-11:30	42	1,985
歌 体 操	山村 節	55	第1・3	金	10:00-11:30		
歌 体 操	山村 節	60	第2・4	月	10:00-11:30		
アソビ-ゴドアソビ	風間 愛子	4	第 2	金	13:00-15:00	7	28
俳 句	下山 芳子	21	第 2	月	13:00-16:00	8	129
謡 曲	高木 慎一	12	第2・4	火	12:00-16:00	15	142
カラオケ		50	第1・3	土	13:00-16:00	11	277
絵 手 紙	奥田 佐江子	63	第2・4	水	13:30-15:00	17	477
計		506				213	4,905

(4) 地域交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるように、地域へ積極的な参加を呼びかけた。

開催日	事業名	内 容	参加人数
3/8 3/14 3/15	第32回「クラブ活動発表会」	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の日頃の成果を発表（舞台発表、作品展示、茶席） 相談コーナー、販売コーナー（福祉作業所の手作り品等）	331

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内 容	相談件数
生活相談	高井田老人センター館長	随 時	高齢者の生活・住宅・身の上等の相談について助言、指導	0
健康相談	看護師 早崎 葉子 氏	第3水曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	8

(6) 介護予防・健康づくり推進事業

高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的とした、日常生活動作指導などの各種健康体操教室や利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を介護予防活動ボランティア養成講座修了生の協力により開催した。

①「みんなの体操ひろば」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「サボテン」による転倒予防体操等の介護予防や健康づくり体操の普及活動を実施した。（1部は毎回固定、2部は内容を変更して実施）

実施日	内 容	延べボランティア数	延べ参加数
第1・3 水曜日	<1部> ・準備体操「ラジオ体操第1」 ・ビデオ：「転倒予防トレーニング」高齢者が椅子に座ってできる体操 ----- <2部> ・レクリエーション、講話 （内容）介護予防、楽しくトライ体操、交通安全及び防犯講話、歌体操、河内音頭講習、熱中症について、つくく体操、ジャンケンゲーム、パタカラ体操、かぞえうた体操、メロディうんどう、気功体操、笑い講 など	167	1,118

②各種教室

高齢者の健康づくりを目的として、実施することにより、高齢者の自立した生活を支援した。

教室名	開催日	内 容	延べ参加数
メロディうんどう教室 （11回コース）	4/20,5/18,6/15, 7/20,8/17,9/21, 11/16,12/21, H30/1/18,2/22, 3/22	ボランティアによる運動や生活指導等	417
バランス健康体操教室（1回目）	4/20,5/18,6/15 （3回コース）	姿勢改善体操	136
椅子ヨガ教室	6/5	イスに座ったままできるシニア向けヨガ	27
男性のための筋トレ講座（5回コース）	5/29,6/29,7/20, 8/17,9/21	60代からの男性のための手軽にできる筋力トレーニング	124

教室名	開催日	内 容	延べ人数
バランス健康体操 教室（2回目）	7/6,8/3,9/7	姿勢改善体操	107
脳トレ体操	11/2,12/7	優しい脳トレ体操	48
計			859

③卓球、ラジボール、バンパー、囲碁・将棋等高齢者のニーズにあった趣味を通じて交流を図り、心身の健康増進に努めた。

(7) シルバーボランティアセンター事業の推進（人材養成推進事業）

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を推進した。

①ボランティアグループの他、近隣の老人クラブ等に活動の場所を提供した。

グループ名	回数	参加人数	グループ名	回数	参加人数
SA生きがい教室	4	47	ファミリー・ホート・セター	1	23
老人クラブ	3	47	いきいき歌体操	1	18
新舞踊会	14	60	あいあいサロン	1	43
「東大阪市緑化」VG	3	38	キャラバンメイト連絡会	2	23
東大阪観光協会	5	78	ケアマネ交流会	2	48
日常生活自立支援事業	1	9	CSW連携会	1	13
地域包括支援センター荒川	1	68	西地区・地域福祉ネットワーク推進会議	1	46
身体障害者福祉協会	1	14	西地域ミーティング	7	61
マウスの会	1	16			
計		49回	652人		

②ボランティアグループの交流会・定例会の開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	延べ人数
介護予防活動ボランティア グループ「サポテン」	定例会：月1回（第4月曜日） 活動内容のスキルアップと次回の打ち合わせ	11	88

③介護予防活動ボランティアによる「出前体操ひろば」の実施

実施日時	実施場所	内 容	回数	延べ人数
第1（木） 13:30-14:30	リープデイサービ スセンター	転倒予防体操やレクリエーション 等の実施	4	104
第4（火） 13:30-14:30	フォーユー東大阪 寿		4	85
計			8	189

④「シニアまちあるき案内人ボランティア・スキルアップ養成講座」

高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加促進に努めた。

開催日	内 容	講 師	参加人数
4/17,5/15,6/6・19, 7/31,9/4,11/6・20, 12/4,2/7,3/5・27	東大阪市の歴史や文化を学び、周辺のまちあ るき案内人として活動できることを学ぶ	元文化財課協会職員 勝田 邦夫 氏	（延べ） 136

⑤シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	清掃	朗 読	見守り	介護予防体操	その他	計
件 数	1	0	0	9	0	5	0	15
活動延べ人数	2	0	0	9	0	134	0	145

⑥転倒予防体操の普及等、介護予防活動を推進するボランティアグループ「サポテン」の活動支援と交流会を実施。

(8) 三老人センター利用者の交流事業（詳細は角田総合老人センターに表記）

第4回 六老人センターカラオケ交流会（参加人数 5名）

(9) 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生 平成30年2月5日～3月8日までの間 12人

(10) 高齢者地域支え合いセンター事業のランチ

認知症の理解を深めることやねたきりになった場合、またねたきりになった家族を介護している人たちが、地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

○三老人センターで「平成29年度介護予防活動ボランティアグループ一覧冊子」を作成し、関係機関等に配布した。

○ワンコイン生活サポート事業の活動報告書を作成し、関係機関に配布した。

○角田総合老人センターと連携して「けんこう運動見本市」の実施。

4. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業における相談内容は、社会的にも課題となっているセルフネグレクトや複合多問題等の困難事例が増加傾向にあることから、地域の協力や分野を超えた専門機関との更なる連携強化に努め、社協地域担当職員（COW）主催の地域福祉ネットワーク推進会議においても、専門機関の顔の見える関係の構築に取り組み多職種による連携支援を図った。

また、CSWとCOWの合同連絡会・研究会では、今年度もスーパーバイザーによる指導や行政の協力を仰ぎ、情報共有やスキルアップに取り組んだ。

(1) いきいきネット相談支援センターCSW活動報告書の作成、CSW・COW活動報告書の概要版の作成

(2) 相談業務の資料収集と情報提供

(3) 各関係機関との連携

- ① 校区福祉委員会連合会
- ② 民生委員児童委員協議会連合会
- ③ 自治協議会
- ④ リージョン企画運営委員会
- ⑤ 社会貢献支援員
- ⑥ 基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
- ⑦ 基幹相談支援センター、委託相談支援センター
- ⑧ 市内の小学校、中学校、地域教育協議会、子育て支援センター
- ⑨ 福祉事務所、保健センター、生活さいけん相談室等
- ⑩ 大阪社会福祉士会（ホームレス巡回相談指導事業）
- ⑪ 大阪府地域生活定着支援センター
- ⑫ 東大阪市動物指導センター

(4) 広報啓発

- ① 機関誌「東大阪ふくしだより」4/15号、10/1号に掲載
- ② 「東大阪市政だより」福祉なんでも相談（リージョン出張相談）掲載
- ③ ホームページへの掲載

(5) 東大阪市CSW・COW合同連絡会の開催（計12回）

情報交換とさらなる連携強化を目指して、CSW・COWが毎月合同で連絡会を開催した。また、今年度も引き続き、大阪教育大学の新崎教授をスーパーバイザーとして招き、助言や指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。

- ・開催日：毎月第2木曜日
- ・開催場所：東大阪市役所会議室、角田総合老人センター
- ・出席者：新崎教授、市福祉部福祉企画課、CSW（13人）、COW（7人）、コーディネーター

(6) CSW連携会の開催（計12回）

13人のCSWが個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて協働するために、毎月連携会を開催し、情報交換やピアスーパービジョンを行った。

(7) CSW・COW合同研究会の開催（計12回）

解決困難な事例の検討会等を行い、またスーパーバイザーの新崎教授より、個別支援から地域支援への展開等についての助言や指導を仰いだ。

(8) COWが主催する地域福祉ネットワーク推進会議への協力と参加

(9) 各リージョンセンター（市民プラザ）での「福祉なんでも相談」の実施

(10) 担当中学校区の主な動き

① 縄手・縄手南中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：1,945回（高齢者41件、障害者28件、子育て中の親4件、他12件）

○主な相談事例

- ・不動産詐欺の被害による、生活困窮の方の支援（警察・消費生活センター等と連携）
- ・急性期医療を受けていた身寄りのない方への支援（地域包括・病院MSWと連携）
- ・50才代身体障害者の方の障害年金申請の支援（年金事務所・病院との連絡）
- ・ゴミ屋敷に住む高齢者夫婦の支援（保健センター・地域包括支援センターと連携）
- ・困窮状態に陥っている若年夫婦の生活支援・援助（保健センター・大阪府社会貢献支援員と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手上四条校区福祉委員会「地域防災訓練」「敬老大会」「ひなまつり」「ふれあいサロン」「子育てサロン」「夏季サマースクール」
- ・縄手南校区福祉委員会「介護予防教室」 ・ 縄手上四条、縄手南民生委員児童委員会
- ・東地域ケア連絡会
- ・瓢箪山まちづくり協議会「キューたんステーション」にて多職種による「まちかど相談」

○その他

- ・五条老人センタークラブ活動発表会でCSW相談コーナーを実施
- ・大阪しあわせネットワーク、スマイルサポーターフォローアップ研修会

② 枚岡・縄手北中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：2,299回（高齢者27件、障害者6件、子育て中の親3件、他7件）

○主な相談事例

- ・ひとり暮らし高齢者への日常生活に係る相談援助（保健センター、地域包括支援センターと連携）
- ・引きこもり状態のひとり暮らしの方への日常生活に係る相談援助（保健センター等と連携）
- ・子育て中の親の生活困窮に係る相談援助（保健センター、福祉事務所等と連携）
- ・高校を中退した方への就労支援に係る相談援助（ハローワーク、他関係機関と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者への訪問、見守り支援

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手北校区福祉委員会「車いす体験」「防災キャンプ」「敬老大会」「フェスタ」「ふれあいの集い」
- ・枚岡西校区福祉委員会「敬老大会」「防災訓練」「はっぴーサロン」
- ・縄手北、枚岡西民生委員児童委員会 ・ 東地域ケア連絡会
- ・瓢箪山まちづくり協議会キューたんステーションにて多職種連携による「まちかど相談」

○その他

- ・大阪しあわせネットワーク、スマイルサポーターフォローアップ研修会

③ 盾津・池島中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：1,634回（高齢者46件、障害者23件、子育て中の親7件、他9件）

○主な相談事例

- ・ひとり暮らし高齢者の居住場所を含めた相談支援と専門機関への連絡調整（行政、地域包括と連携）
- ・路上生活をしている方への見守り支援と関係機関との連絡調整（行政、地域包括と連携）
- ・意思疎通が難しい兄弟への生活支援（委託相談支援センターと連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・成和校区福祉委員会「いきいきサロン」「敬老大会」「防災訓練」「盾津フェスティバル」
- ・鴻池東校区福祉委員会「いきいきサロン」「子育てサロン」「夏祭り」「防災訓練」「小地域ボランティア研修会」
- ・弥栄校区福祉委員会「いきいきサロン」「敬老会」「福祉委員総会」「GG大会」
- ・池島校区福祉委員会「健康講座」「いきいきサロン」「子育てサロン」「ひとり暮らし高齢者食卓会」「おやじ喫茶」「100円喫茶」「若草サロン」「老人会演芸大会」「介護予防教室」「音楽祭」
- ・池島、成和、鴻池東民生委員児童委員会

- ・子育て支援地域連携会議
- ・池島自治会館、新池島自治会館文化祭
- ・中地域ケア連絡会

○その他

- ・地域福祉コーディネーターのための基礎研修
- ・大阪しあわせネットワーク、スマイルサポーターフォローアップ研修会
- ・矯正関係機関と地域との意見交換
- ・社会貢献CSW連絡会

④香津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：1,981回（高齢者25件、障害者17件、子育て中の親2件、他9件）

○主な相談事例

- ・高齢の親と精神疾患の疑いのある子ども世帯への支援（委託相談支援センター、福祉事務所等と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者の見守り支援（民生委員・地域包括支援センター・保健センター・福祉事務所と連携）
- ・精神疾患のある引きこもり状態の方の見守り支援（民生委員・保健センター・訪問看護・病院と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・加納、北宮、英田北、英田南民生委員児童委員会
- ・加納、北宮校区福祉委員会
- ・加納校区福祉委員会「ふれあい食事会」「ふれあい喫茶」
- ・北宮校区福祉委員会「介護予防教室」
- ・中地域ケア連絡会
- ・子育て支援地域連携会議

○その他

- ・社会貢献CSW連絡会
- ・大阪しあわせネットワーク、スマイルサポーターフォローアップ研修会
- ・角田総合老人センター弥生祭りでCSW相談コーナー実施

⑤楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：2,467回（高齢者52件、障害者16件、子育て中の親5件、他24件）

○主な相談事例

- ・生活困窮の方への支援（民生委員、各関係機関、行政と連携）
- ・引きこもりの子どもから認知症状のある母親への虐待に対する支援（各関係機関、行政と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者への訪問、見守り支援（民生委員と連携）
- ・子育て中の親、不登校の子どもに対する支援（SSW、各関係機関と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・森河内、高井田西、楠根民生委員児童委員会
- ・西地域ケア連絡会
- ・ももの花祭りにて出張相談会
- ・地域包括支援センターと連携した「男性の食事会」開催
- ・意岐部自治連合会敬老芸能大会
- ・高井田西敬老大会
- ・楠根敬老大会
- ・バリアフリーな街ふせのイベントにて啓発
- ・西第1地区民生委員児童委員会の研修

○その他

- ・矯正関係機関と地域の意見交換
- ・大阪しあわせネットワーク、スマイルサポーターフォローアップ研修会
- ・長瀬青少年センター、長瀬障害者センターへ啓発
- ・就労ファクトリー見学、啓発
- ・高井田老人センタークラブ活動発表会での「福祉なんでも相談コーナー」
- ・社会貢献CSW連絡会

⑥新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：6,756回

（高齢者76件、障害者43件、子育て中の親6件、児童9件、他16件）

○主な相談事例

- ・発達障害が疑われる5人家族の母子世帯に対する、ゴミ屋敷、不登校、養育の問題で各専門機関へ会議の要請、関係機関と連携支援
- ・医療保護入院から退院され生活困窮に陥っていた50代の方へ社会貢献事業と生活保護にて生活の再建
- ・ゴミ屋敷状態で小火騒ぎのあった生活困窮の50代の方へ関係機関と連携した生活の再建

- ・発達、身体、精神障害のある50代の方へ医療機関、各専門機関と連携し在宅支援
- 担当中学校区における会議等への出席や訪問活動
 - ・高井田東校区福祉委員会「公民分館運営委員会・福祉委員会合同会議」「敬老大会」「子育てサロンなないろ広場」「クリスマス会」「自主防災訓練」「文化祭」
 - ・長堂校区福祉委員会「子育てサロンめだかっこ」「敬老大会」「ひとり暮らし高齢者の食事会」
 - ・長堂女性の会「作って食べて語る会」
 - ・意岐部自治連合会「敬老芸能大会」
 - ・意岐部民生委員会「子育てサロン」
 - ・西第1地区民生委員児童委員研修会
 - ・バリアフリーな街ふせのイベントにて啓発
 - ・西地域ケア連絡会
 - ・「長瀬川ウォーク」へ協力参加
 - ・地域包括支援センターと連携した「男性の食事会」開催

○その他

- ・就労支援センター、就労ファクトリー見学、CSW 啓発活動
- ・長瀬青少年センター、長瀬障害者センターへCSW 啓発活動
- ・大阪しあわせネットワーク、スマイルサポーターフォローアップ研修会にて事例報告
- ・中河内圏域地域支援ネットワーク会議
- ・高井田老人センタークラブ活動発表会での「福祉なんでも相談コーナー」
- ・社会貢献CSW連絡会

5. 地域福祉ネットワーク推進事業（地域担当）

（1）地域支援活動

社協地域担当職員（COW）が概ね各リージョン区に1名配属され、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体が取り組む活動に対する支援を展開した。

また、日常的に取り組まれている、いきいきサロンや食事会等で地域の活動をされているボランティアや老人会の支援、また障害者の参加など幅広い地域支援に取り組んだ。

さらに、小学校や中学校と地域が協働で取り組む世代間交流や福祉教育において、コーディネート役に努めた。

- ①災害ボランティアや地域包括支援センターの協力を得て車いす体験を取り入れた防災訓練やガイドヘルパーによる視覚障害者手引き体験を取り入れた防災訓練が開催された。
- ②CSWの個別支援で、寄付としていただいた着物をリメイクする”布の会”が地域で発足した。
- ③地域教育協議会ふれあいフェスタにて、手話サークル・点字サークルのブースが設けられた。
- ④100円喫茶で、障害者作業所の洋菓子を提供、喫茶利用者と障害者の交流が図れた。
- ⑤地域主催の高齢者疑似体験や認知症サポーター養成講座が開催された。
- ⑥公民館まつりで災害ボランティアの協力を得て、子ども向けの防災コーナーが設置された。

（2）専門機関との連携強化

①地域福祉ネットワーク推進会議の開催

この会議は、各種事業者・関係機関等が高齢・児童・障害などの分野を超えてつどい、“制度の狭間にある人”“複合的な課題を抱えた人”などの地域課題の発見や解決への取り組みや、地域福祉推進のための連携や役割分担について話し合うことで、誰もが安心して暮らしていくことのできる福祉のまちづくりを目指して開催している。分野を超えた専門機関同士の顔の見える関係づくりから、気軽に相談できる顔の分かる関係に発展している。参加機関からは、今後も継続開催を希望する声が寄せられている。

地域	開催日	内 容
東	8/29	「あなたの周りは大丈夫？」～地域の見守り・防犯のポイント～（参加者63名）
	2/8	「精神障害の基礎疾患の知識と個人情報の取り扱い」～実践事例を踏まえて～（参加者75名）
中	7/14	「気づき」～支援者のストレスマネジメント～（参加者46名）
	11/14	「依存症を知り支援の輪を広げよう」（参加者38名）
	3/14	「身近な人の心のサインに気付いたら」（参加者44名）
西	7/3	「子どもを取り巻く複合多問題」～私たちに何ができる？～（参加者41名）
	1/25	「早く気づけばよかった発達障害」～STOP！！80・50問題～（参加者43名）

(3) 小地域ネットワーク活動の展開（実施校区福祉委員会：全45校区）

①活動内容

○個別援助活動：見守り・声かけ訪問、配食サービス

○グループ活動：ふれあい食事会、いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、ミニデイ、グランドゴルフ、日帰りバスツアー、研修会

②小地域ネットワーク活動の充実

○介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が168回実施した。

○災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時から地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動をいかし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を中心とした包括的な防災訓練に取り組んだ。

③小地域ネットワーク活動研修会の実施

於：イコーラムホール

開催日	事業名	内 容
11/28	研修会	テーマⅠ「“福祉のまちづくり”ともに学び、ともに育てることの大切さ” テーマⅡ「地域包括支援センターについて」 テーマⅢ「地域包括ケアシステムについて」 112名参加

④小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」	実施校区数	実施回数
①運動実技指導	17	34
②口腔衛生指導	4	5
③栄養指導	10	13
④健康講座	34	102
⑤認知症サポーター養成講座	9	9
⑥ボランティアスクール	0	0
⑦広報啓発活動	2	5

小地域ネットワーク活動「メニュー事業」	実施校区数	実施回数
①災害時要援護者等防災訓練	16	16
②タウンミーティング（地域懇談会）	0	0

6. 日常生活自立支援センター

(1) 日常生活自立支援事業

日々の暮らしに支障がある認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等の方に、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理をお手伝いすることにより、地域で安心して生活が送れることを目的としている。

この一年間の利用状況は、新規利用契約を38件締結したが、死亡や施設入所、親族や成年後見人等の選任による移管などによりサービスを終了するケースが45件あり、利用件数は352件となった。

契約の終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引き継ぐにあたり、その手続きに時間を要し、自己管理を希望される利用者においては、本人及び関係機関との調整に時間を費やした。

また、成年後見人や福祉事務所、病院、作業所、施設、地域包括支援センターや居宅支援事業所などの関係機関から3,582件の生活相談があり、サービスを利用希望する相談受付が100件あった。

利用希望の相談は、ほとんどが関係機関からであり、この段階では利用意思確認が明確でない対象者が多いため、相談内容を詳しく聞き取り、関係機関と連携して相談援助を進めている。また相談内容については、日常的金銭管理サービスでは対応できない相談もあり、利用希望者に対して、丁寧かつ分かりやすく制度説明を心がけたが、時間を要することが多かった。

○日常生活自立支援事業比較概要表

(単位：件数)

対象者の分類		年 度	28年度 (参考)	29年度
1. 利用件数(年度末現在)			359	352
区 分	認知症高齢者等		127	119
	知的障害者等		76	77
	精神障害者等		156	156
2. 新規利用契約件数			39	38
3. 契約終了件数			47	45
4. 利用申込受付件数(初回相談援助件数)			129	100
5. 相談援助件数(4の初回相談援助件数を除く)			3,149	3,582
区 分	認知症高齢者等		1,254	1,389
	知的障害者等		582	739
	精神障害者等		1,311	1,435
	不明・その他		2	19
6. サービス派遣件数			7,470	6,929
区 分	認知症高齢者等		1,955	1,855
	知的障害者等		1,734	1,640
	精神障害者等		3,781	3,434

(2) 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業

この事業は、判断能力が不十分なために浪費や依存症等があり、生活課題を抱えた生活保護受給者の安定した社会生活、日常生活の維持と自立助長を目的とする事業である。

平成29年度においては、10件の連絡・調整を行ったが、本人の利用拒否等により7件が取り下げられ、2件は日常生活自立支援事業へ移行し、1件が契約に至り1件契約終了になり、対象者は10名となった。今年度は、対象者の日常生活の自立支援が必要にもかかわらず、本人の意思により契約に至らなかったケースが顕著であった。

平成30年度においても、引き続き利用者の社会生活・日常生活の維持と自立助長を図れるよう生活保護ケースワーカー等の関係機関と連携を図り、事業を推進していく。

(3) 市民後見推進事業

誰もが住み慣れたところで自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすため、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、地域福祉の観点から、市民が後見業務の新たな担い手として適切に活動できるよう支援し、成年後見制度の利用の促進を図ることを目的に実施している。

市民後見人の養成では、大阪府社会福祉協議会が開催する市民後見人養成講座の広報活動や基礎講習(4日間)、実務講習(9日間)に参加し、参加者の把握や施設実習(4日間)にかかる調整など、事務局として補助的な業務を行った。(養成講座の期間：8月～3月までの約8ヵ月間)

市民後見人バンク登録者研修では、後見活動に関する情報や知識の習得、グループワークでの事例検討会などの研修会(年7回)に事務局として補助的な業務を行った。なお、3月には、大阪家庭裁判所から受任案件の打診があったが、現在、本市では2名の市民後見人が後見活動を展開している。

①平成29年度 市民後見人養成講座の参加人数

オリエンテーション	基礎講習	実務講習	修了者	登録者
15人	9人	8人	6人	6人

②市民後見人バンク登録者・受任状況

年度	～H28	H29	計
バンク登録者数	26人	6人	32人
市民後見人の受任数	2件	1件	3件

※うち28人登録更新

※うち1件終了

③専門相談（弁護士・司法書士・社会福祉士のいずれかの専門職と市民後見人で実施）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	0	0	2	1	0	1	0	0	2	0	0	6

④地域別バンク登録者研修の開催

（於：東大阪市役所）

日時	内容	講師	参加人数
3/16 14:00~16:00	バンク登録から市民後見人受任意向確認まで 高齢者施設の種類と特徴 東大阪市の認知症施策	大阪後見支援センター所長 市職員・社協職員	13人

7. 基幹型地域包括支援センター（角田・荒川）

一人ひとりの高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目的に、地域包括支援センターが設置されている。市内22カ所のうち本協議会は2カ所を運営し、基幹型地域包括支援センターとして、高齢者支援に関わる諸活動を総合的に調整・推進することを目的に設置された東大阪市高齢者地域ケア会議の事務局の役割を担っている。

今年度で開催・運営した会議は、機関等代表者会議（1回）、企画運営会議（12回）、高齢者虐待防止専門会議（12回）、高齢者生活支援等会議（75回）、個別支援策検討会議（594回）の6会議694回となった。

また、担当の各地域包括支援センターが開催、運営する個別支援策検討会議に出席し、高齢者虐待事案や困難事案等の問題解決に向けて協働で対応を行っている。

平成28年10月より、第1層の生活支援コーディネーターの役割を担い、市内全域において高齢者の生活支援等のサービスが提供されるように、既存の資源を把握し、地域に不足するサービスの創出や関係者間の情報共有、サービス提供主体間のネットワークの構築などの体制整備を進めた。

さらに担当地域においては、健康づくりや介護予防への取り組みと多職種連携のための会議を開催し、ネットワークの構築にも取り組んだ。

(1) 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (見込)
角田	271	315	348	355	350	354	384	336	356	363	283	396	4,111
荒川	399	482	533	483	568	473	529	444	351	356	422	415	5,455

相談内容内訳

項目	相談 件数	相談者				相談内容（重複相談含む）							
		本人	家族	ケア	他	介護 保険	介護	福祉 サービス	保健 医療	家族 関係	介護 予防	他	
角田	4,111	443	475	405	2,788	2,260	1,296	311	241	1,010	13	1,085	
荒川	5,455	1,657	723	857	2,217	3,221	1,875	538	665	1,983	38	987	
合計 (見込)	9,566	2,100	1,198	1,262	5,005	5,481	3,171	849	906	2,993	51	2,072	

食の自立支援事業（配食サービス） 利用決定にかかる調査	角田	荒川	合計
	5	22	27

(2) 介護予防支援（給付管理数）（見込）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
角 田	197	189	196	198	193	199	207	207	210	205	210	210	2,421
自 ^ラ イ	58	57	45	44	41	40	42	44	42	41	41	42	537
他 ^ラ イ	139	132	151	154	152	159	165	163	168	164	169	168	1,884
荒 川	458	476	467	470	462	473	464	465	468	466	460	453	5,582
自 ^ラ イ	76	77	73	76	70	76	76	76	80	87	74	77	918
他 ^ラ イ	382	399	394	394	392	397	388	389	388	379	386	376	4,664

(3) 地域介護予防推進事業

<角田>

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加者数
第1 (水)	11	岩田自治会館	楽しくトライ体操	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	190
第2 (金)	11	岩田自治会館	おしゃべりカフェ	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	144
4/4		1-3-16F 第4会議室	ちりめん根付にチャレンジ	地域包括支援センター角田	11
4/18		希来里6F	わらじストラップにチャレンジ	地域包括支援センター角田	10
5/2		希来里6F	和紙でプレスレットにチャレンジ	地域包括支援センター角田	10
5/10		岩田自治会館	成年後見制度について知ろう	地域包括支援センター角田	3
5/16		希来里6F	和紙でプレスレットにチャレンジ	地域包括支援センター角田	9
5/25		岩田公民分館 1F	「いざという時」のお話	岩田北部自治会 織田会長	8
6/22		岩田公民分館 1F	健康講座	地域包括支援センター角田	8
7/4		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	12
7/5		岩田自治会館 1F	ハンドベル体験	ボランティア 米倉氏	5
7/22		岩田公民分館 1F	健康講座	地域包括支援センター角田	11
8/18		岩田自治会館 1F	ハンカチ巾着にチャレンジ	地域包括支援センター角田	5
8/24		岩田公民分館 1F	meijiによる栄養と水分摂取について	明治 藤井氏	14
9/6		岩田自治会館	成年後見制度について	NPO法人STEP 林氏・谷口氏 NPO法人Cheri 柿田氏	5
9/13		岩田自治会館 1F	ハンカチ巾着にチャレンジ	地域包括支援センター角田	5
9/28		岩田公民分館 1F	認知症サポーター養成講座	地域包括支援センター角田	14
10/4		岩田自治会館	ハンドケアを通して交流	ポーラ美容部員 前原氏・谷氏	5
10/19		岩田自治会館 1F	行政書士による成年後見制度	コスモス成年後見 ^ホ トセカ 上田氏	10
11/1		岩田自治会館	福祉用具について	三笑堂東大阪支店 福祉用具専門相談員 布市氏	7
11/7		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	13

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加数
11/16		岩田公民分館 1F	大阪弁護士会による高齢者を犯罪から守るために	大阪弁護士会 安田氏	12
12/21		岩田公民分館 1F	年末年始に気をつけたい食べ物や食べ方	寿山会 法人栄養科 児玉氏	12
1/17		岩田公民分館 1F	東大阪市環境部公害対策課生活騒音について考えよう	環境部公害対策課 仲西氏・吉本氏	13
2/6		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田	6
2/15		岩田公民分館 1F	りそな銀行による終活について	りそな銀行公務部 中西氏・折戸氏・熊代氏	8

<荒川>

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加数
第1・3 (水)	12	近江堂リージョンセンター	介護予防体操と脳トレ	地域包括支援センター荒川	111
第2 (水)	11	わかば温泉	介護予防のための体操と歌 教室	地域包括支援センター荒川 介護予防ボランティアグループ「ラブハート」	72
第4 (火)	9	長瀬人権文化センター オレンジルーム	福祉用具について	福祉用具事業所 ファーストケア	45
9/21		南上小阪自治会館	体力測定と認知症予防	地域包括支援センター荒川 地域包括支援センター上小阪 西保健センター	12
10/15		吉松会館	地域包括支援センターについて	地域包括支援センター荒川	36
11/21		弥刀公民分館	笑い与健康	地域包括支援センター荒川	43
11/25		吉松会館	健康体操・詐欺被害防止の啓発	地域包括支援センター荒川	34
12/16		小若江新東自治会 女性部長宅	地域包括支援センターについて	地域包括支援センター荒川	26
12/20		近江堂リージョンセンター	家族介護教室	地域包括支援センター荒川	8
2/5		吉松会館	高齢者とくすりについて	布施薬師会	30
3/11		吉松会館	介護予防体操と地域包括支援センターの役割について	地域包括支援センター荒川	26
3/27		長瀬東公民分館	特殊詐欺に関する啓発活動	大阪府布施警察署生活安全課	26

(4) 地域包括支援センター連絡調整会議 12回（毎月第3木曜に開催）

(5) 地域包括支援センター担当職員研修会

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加数
6/21 6/27	布施警察 角田総合老人センター	高齢者への特殊詐欺被害防止について	布施・河内・枚岡警察署担当職員	14 18
7/11 8/3	角田総合老人センター	「高齢者虐待対応における法的根拠を学ぶ」 ～組織的な対応を目指して～	東西法律事務所 弁護士 上津 亮次 氏	31 28
7/24	角田総合老人センター	平成29年度第1回東大阪市生活支援コーディネーター研修会		35

開催日	場 所	テーマ	講 師	人数
12/11	角田総合老人センター	地域包括支援センター保健師・看護師と千里金蘭大学 尾ノ井先生との交流会		24
12/15	角田総合老人センター	地域包括支援センターと病院との交流会		29
2/1	東大阪市総合庁舎	平成29年度第2回東大阪市生活支援コーディネーター研修会	公益財団法人さわやか福祉財団 翁川 由希氏	42
2/20	障害児者支援センターレピラ	東大阪市の障害福祉支援体制について	東大阪市福祉部 障害者支援室担当職員	36
2/23	角田総合老人センター	楽しくトライ体操Ver.2 説明と実技	医療法人 寿山会担当職員	25

○東大阪市高齢者地域ケア会議

会 議 名	回 数	内 容	事 務 局
機関等代表者会議	1	委員35人	基 幹 型
企画運営会議	12	委員15人	基 幹 型
高齢者生活支援等会議	75	校区自治連合会・校区民生委員会・校区福祉委員会・校区老人クラブ連合会・医師会・歯科医師会・薬剤師会・居宅介護支援事業者・通所介護事業所・訪問介護事業所など担当地域で活動する地域福祉活動団体、福祉・介護・医療機関で構成する。 ※担当地域包括支援センター毎に設置して開催。 ※中学校区（日常生活圏域）を担当している地域包括支援センターがそれぞれの中学校区・小学校区毎で会議を開催している。	担当地域包括支援センター
個別支援策検討会議 (虐待疑い事例に関与する会議459回を含む)	594	複数の問題が絡み合い、単独の機関では支援困難な事例が年々増してきている。 虐待事例では 本人のみならず養護者へも継続的な支援が必要となっている。	担当地域包括支援センター
高齢者虐待防止 専門会議	12	精神科医師、弁護士、保健センター職員、福祉事務所(東・中・西)職員、地域包括ケア推進課	基 幹 型

(6) 高齢者生活支援等会議

<角田>

	開催日	開催場所	内 容
第1回	6/21	希来里 6階学習室	高齢者生活支援等会議についての説明 地域の高齢者の生活にかかわる課題について
第2回	10/16	岩田自治会館	高齢者生活支援等会議についての説明 第1回目会議の振り返り 小学校区に分かれて話し合い
第3回	2/14	岩田自治会館	地域包括ケアシステム・高齢者生活支援等会議についての説明 第1回目・第2回目会議の振り返り 孤独死・徘徊など、地域の課題など参加者で情報共有

<荒川>

	開催日	開催場所	内 容
第1回	7/24	近江堂リージョンセンター 3階会議室	高齢者生活支援等会議の趣旨と役割について説明 地域包括支援センターの説明 地域包括ケアシステムについての説明 意見交換
第2回	11/17	近江堂リージョンセンター2階 会議室	地域包括ケアシステムについての説明 地域包括支援センターの業務説明と相談内容報告 意見交換

	開催日	開催場所	内 容
第3回	3/12	近江堂リージョ ンセンター 文化ホール	地域包括ケアシステムについて説明 社会資源マップの必要性について説明 小学校区別に社会資源マップ作成 意見交換

(7) 個別支援策検討会議

個別支援策検討会議	角 田	荒 川	基幹型以外	合 計
() 内は虐待事例	290 (235)	301 (222)	3 (2)	594 (459)

(8) 広報活動（地域包括支援センターパンフレット）

- ① 関係機関（福祉事務所・保健所、保健センター・警察署・消防署・人権文化センター・老人センター）
- ② 市内の医師会会員・歯科医師会会員・薬剤師会会員
- ③ 市内および東大阪市近隣の医療機関
- ④ 東大阪市民生委員児童委員協議会連合会および校区福祉委員会連合会

(9) 学生を対象とした活動

開催日	対 象	講 義	内 容
10月	大阪市立大学医学部 (看護学科4回生)	在宅看護学分野実習	同行訪問等（1名につき4日間） 計10名受入

(10) 東大阪市在宅高齢者介護者リフレッシュ事業

開催日	場 所	テーマ	内 容	参加人数
10/26	ホテルセイリユウ	ホッとひと息 ！リフレッシュ！！	自宅で介護している方々に少しでも日頃の介護疲れを癒し、リフレッシュを図ることを目的に開催。介護者同士の交流会を行った。	20

IV. 玉串保育園

1. 定員120名の保育と待機児解消の促進として12%の枠外入所を実施した。保育理念「子ども一人一人を大切に、健全な発育および地域福祉の推進を図りながら、保育所保育を積極的に増進する」に基づき、「はだか・はだし保育」を保育の基本方針として、四季折々の季節を感じる保育の経験や「体育」「音楽」「絵画造形」「言語」「食育」などのカリキュラムをとおして、豊かな心を育み、「心情・意欲・態度」が育つ保育活動の展開を実践してきた。
2. 地域子育て支援事業では、登録制「ドレミファランド」（1クール7回）を実施した。在宅で子育てをしている保護者が参加しやすいプログラムや憩いの場として喜ばれ、子どもにとってもお友達作りやコミュニケーションの場として事業展開できた。
保健センターとの連携で、育児相談事業「保育所体験事業」（1クール10回）を実施した。保育園における子育て支援のニーズは高く、公民分館に向く「お出かけ保育」として「スクスクランド」（月2回）「ぴよぴよランド」（月1回）等のあそびの広場では、校区福祉委員会との連携によりさらに子育て支援の幅を広げることができた。月2回の「園庭開放」は地域にも浸透し、季節ごとの取り組みも成果を上げることができ、ボランティアグループによる取り組みを導入することができた。
また平成21年度からスタートした大阪府認定の「スマイルサポーター（保育園における 地域貢献支援員）」の資格を有する職員（8名）が育児相談の担い手となっている。
さらに、一時預かり保育事業においては、保護者の就労支援やリフレッシュなど、様々な保育ニーズに応えていくことができた。
3. 世代間交流事業としては、主に年長児が行っている総合ケアセンター「八戸ノ里向日葵」の利用者と定期交流会、近隣地域の玉串老人会や玉串すみれ苑への訪問を通して交流を図ることができた。また中学2年生の職業体験、高校生の夏期ボランティア体験、デュアル実習、大学生の保育実習などの受入を実施した。

(年間行事報告)

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	1	・平成29年度保育開始	5	2	・子どもの日の集い
	1	・第39回入園式		9	・うたあそび
	5,15	・手話指導		10,17	・スクスク・ぴよぴよランド
	5,12,19	・スクスク・ぴよぴよランド		11	・防犯訓練
	7 他	・クラス懇談会 (計6回開催)		12	・内科検診
	7 他	・園庭開放 (計4回開催)		12,26	・のびのびキッズクラブ
	11	・保護者全体説明会		12,19,26	・園庭開放
	11	・うたあそび		15	・手話指導
	12,26	・体育あそび		15	・わんぱくF合同訓練
	13,21	・のびのびキッズクラブ		16	・親子遠足
	14	・交通安全指導		17	・歯科検診
	17	・避難訓練		17	・絵画指導
	17,24	・ドレミファランド		17,31	・体育あそび
	18,19	・身体計測		17	・身体計測
	20	・誕生会		18	・誕生会、地域交流
	24	・防犯訓練		1 他	・ドレミファランド (計5回開催)
	25	・絵画指導		26	・避難訓練
	27	・地域交流			
6	1~30	・個人懇談会 (2,3,4,5歳児)	7	3	・ドレミファランド
	2	・わんぱくフェスティバル		5	・七夕の集い
	5 他	・ドレミファランド (計4回開催)		5,12,17	・スクスク・ぴよぴよランド
	6	・幼児クラス遠足 (ドリーム21) 弁当の日		6,7	・合宿保育
	7,14,21	・スクスク・ぴよぴよランド		7 他	・園庭開放 (計4回開催)
	7,21	・絵画指導		11	・うたあそび
	9 他	・園庭開放 (計4回開催)		12,26	・体育あそび
	9,23	・のびのびキッズクラブ		13	・プール閉まり
	12	・防犯訓練		15	・楽しい夕べの集い
	12	・じゃがいも掘り		18	・手話指導
	13	・うたあそび		18,19	・身体計測
	13,14	・身体計測		19	・絵画指導
	14,28	・体育あそび		19	・防犯訓練
	15	・避難訓練		20	・避難訓練
	15	・誕生会		20	・のびのびキッズクラブ
	17	・保育参観		20	・誕生会
	20	・手話指導		27	・地域交流
	20	・プール開き			
	22	・地域交流			
8	2,30	・絵画指導	9	1,8	・のびのびキッズクラブ
	2,9,16	・スクスク・ぴよぴよランド		1 他	・園庭開放 (計5回開催)
	4,19,25	・園庭開放		4,11,15	・ドレミファランド
	8	・うたあそび		5	・避難訓練
	10	・避難訓練		6,13,20	・スクスク・ぴよぴよランド
	10,24	・体育あそび		12	・うたあそび
	12,14,15	・お弁当の日		13,27	・体育あそび
	17	・防犯訓練		15	・防犯訓練
	17,18	・身体計測		15	・敬老事業
	17	・誕生会		15	・手話指導

月	日	行 事 内 容	月	日	行 事 内 容
8	22 24	・手話指導 ・地域交流	9	19 13 他 20 21 28	・身体計測 ・クラス懇談会（計6日間） ・誕生会 ・玉串老人会交流会 ・地域交流
10	1 2 他 4 4,11,18 7 10 11~31 12 13,20 13,20,27 17,18 17 17 19 21 24 25 25 27 31	・創立記念日 ・ドレミファランド（計4回開催） ・お月見会 ・スクスク・ぴよぴよランド ・運動会 ・うたあそび ・乳児個人懇談会（0,1歳児） ・幼児クラス遠足・お弁当の日 ・のびのびキッズクラブ ・園庭開放 ・身体計測 ・防犯訓練 ・手話指導 ・地域交流事業 ・秋祭り ・避難訓練 ・体育あそび ・なかよし運動会 ・誕生会 ・ハロウィンパーティー	11	1,8,15 6,13,20 7 8 10 10,17 10,17,24 12,14 14 14,15 15,29 16 19 21 30	・スクスク・ぴよぴよランド ・ドレミファランド ・内科検診 ・絵画指導 ・人形劇鑑賞 ・のびのびキッズクラブ ・園庭開放 ・防犯訓練 ・うたあそび ・身体計測 ・体育あそび ・誕生会 ・避難訓練（消防署来園） ・手話指導 ・地域交流
12	1 2 4 6 6,13,20 8 11 12 13 13,14 14 15 17 19 20 21	・園庭開放 ・生活発表会 ・園内マラソン、乾布摩擦開始 ・絵画指導 ・スクスク・ぴよぴよランド ・のびのびキッズクラブ ・防犯訓練 ・うたあそび ・体育あそび ・身体計測 ・お餅つき会 ・誕生会 ・避難訓練 ・手話指導 ・クリスマス会 ・地域交流事業	1	4,5,6 9 10,24 10,17 11 12,29 15,16 15,22,29 16 17 17 18 20 25	・お弁当の日 ・うたあそび ・体育あそび ・スクスク・ぴよぴよランド ・新年こども会 ・のびのびキッズクラブ ・身体計測 ・ドレミファランド ・手話指導 ・誕生会 ・避難訓練 ・防犯訓練 ・絵画指導 ・地域交流
2	2 7,14,21 8,9,10 13 13,14 14,28	・節分の集い ・スクスク・ぴよぴよランド ・作品展 ・うたあそび ・身体計測 ・体育あそび	3	1 他 1 2 2 他 5 6	・クラス懇談会（計6日間） ・防犯教室 ・ひなまつり会 ・園庭開放（計5回開催） ・ドレミファランド ・手話指導

月	日	行事内容	月	日	行事内容
2	15	・誕生会	3	7	・絵画指導
	16	・避難訓練		7,14	・スクスク・ぴよぴよランド
	16,23	・のびのびキッズクラブ		8,14	・体育あそび
	19,26	・ドレミファランド		8	・防犯訓練
	20	・進級卒園記念写真撮影		9	・すみれ苑訪問（5歳児）
	20	・手話指導		9	・のびのびキッズクラブ
	21	・絵画指導		10	・平成30年度新規面接
	22	・玉串小学校見学		12	・避難訓練
	22	・地域交流		12	・おわかれ会
	28	・おわかれ遠足、お弁当の日		12,13	・身体計測
			13	・うたあそび	
			14	・誕生会	
			17	・卒園式	
			22	・地域交流事業（お楽しみ会）	
			26	・新喜多中学校吹奏楽部演奏会	
			31	平成29年度保育終了	